

Napre

NAKANISHI COMMUNITY PRESS

7

July
2025

Vol.99

学校法人 中西学園

名古屋外国語大学・大学院
名古屋学芸大学・大学院
名古屋ファッション専門学校
名古屋栄養専門学校
名古屋製菓専門学校
菱野幼稚園



現代英語学科 英語劇

グローバルビジネス学科 ビジネスプラン発表会



グローバル共生学科 地域創生科目ハワイプログラム農業研修

国際教養学科 イタリア研修ヌオロ市役所表敬訪問

CONTENTS

巻頭特集

名古屋外大の中に世界がある！

一留学生と共に学ぶ授業 学部授業×Japan Studies..... 1

2024年度修了式・卒業式・学位記授与式... 3

2025年度入学式..... 4

国際交流..... 5

2026年度学生募集要項..... 9

Open Campus 2025 11

2025年度入試を振り返って..... 12

キャリア・サポート..... 13

2025年度教員・保育士採用状況..... 17

外大だより..... 19

学芸大だより..... 21

NSC だより 28

菱野幼稚園だより..... 31

図書館からのお知らせ..... 33

わたしの職場紹介..... 37

法人だより..... 38

マスコミで見る学園各校の出来事..... 39

名誉教授称号授与者・永年勤続表彰者..... 42

学園カレンダー..... 裏表紙

名古屋外大の中に世界がある！

——留学生と共に学ぶ授業 学部授業 × Japan Studies ——

世界教養学科2年生と国際日本語教育インスティテュート（IJLE）の留学生、約70名が毎週同じ教室に集まり、膝を突き合わせて議論に熱中しています。授業のテーマは「日本を考える」。日本の伝統文化、宗教、庭園や建築、民話、日本昔ばなし、現代文化について、英語で意見を交わし、互いの考えを述べ、共感できること、できないことについて、さらに議論を深めていく、討論型の授業です。読み教材には日本語の文献や作品を選び、英訳を併せて提供し、講義は英語、ディスカッションもすべて英語です。留学生の中にも英語を母語としない学生が多数います。お互いにちょっと苦労しながら、14週間にわたって議論を重ねる共修型の授業です。

今学期も終わりに近づき、授業参加者の中から留学生5名、名古屋外大生5名に、座談会形式で自由に語ってもらいました。

日本の学生と留学生とが共に学ぶことについて

グループディスカッションに慣れている学生たちは、質問を投げかけるとすぐに活発に英語で話しはじめます。TAのアナスタシアさん（ウクライナ）が毎週留学生と名古屋外大生を組み合わせる5人グループを作ってくれるので、誰と一緒にいても、ものおじすることがありません。

授業の意義について聞いたところ、バックグラウンドの異なる学生たちと話し合っ、視野が広がる、刺激を受ける、「これは普通なの？なぜ普通なの？」と問いかけられて、自分の価値観を見つめ直す機会になった、留学先で日本について聞かれても戸惑わずに説明ができる自信がついた、海外から見た日本の文化の捉え方が自分が感じていた日本と違っていて驚いた、ふだんなかなか知り合うことのない、ポーランド、ルーマニア、トルコ、スイスなどから来ている学生もいて、一気に世界が広がったなどと、名古屋外大生から次々と意見が出ました。

一方、留学生からは、同じ世代の日本の学生と一緒に勉強できるのが嬉しい、教科書で教わったことが実社会とどのようにつながっているかがわかった、教科書の日本はステレオタイプ化されていると思った、日本の学生がどんなことを考えているのか話してもらえてよかったなどと、積極的に応じてくれました。



どのような気づきがあったのか？

具体的な気づきについて尋ねたところ、例えば、仏教や神道について聞かれて、除夜の鐘を聞いた後で初詣に行く自分にとって宗教ってなんだろうと考えたなど、宗教観に関するコメントが多く、あるいは、「日本語はなぜ縦書きなのか」と聞かれて、考えたことがなくてびっくりした、また日本の文化について語ろうとして、なかなか英語で表現できないことに気づいた、例えば、桜が散るときに感じる「儚さ」を英語で表現できず、sentimentalと言ってみたけれど、違う感じがしたといった経験談もありました。



留学生にとっても多々発見があったようです。とりわけ日本の自然観、人間観が、庭園や建築様式に表れていること、自然と共に生き、自然の流れに任せるという日本の伝統の根底にある感性が、他者を所有しようとしなない日本的な人間関係にも通じるといった解釈、また、日本では自然災害に遭った地域の人々の受けとめ方に運命を甘受する姿勢が感じられて心動かされたが、このことは仏教的な死生観に通じるのではないかなどの意見もありました。また「耳なし芳一」について、西洋では勝者の物語が圧倒的に多いのに対して壇ノ浦に没した平家一族の思いを伝える物語が語り継がれることに興味を持ったこと、そして家にある仏壇やお盆の慣習など、死者と生者の近さをめぐる感性の違いについて考えを述べ合う場面もありました。日本の伝統絵画に遠近法的な視点がないことの驚きや、伝統的な

日本家屋のミニマリズムに感動したという意見、「陰翳礼讃」の美学について、また、家の中に自然を取り入れる「借景」の概念を知り、自分が将来家を建てるときには額縁に入った絵を飾るのではなく、壁をくり抜いて大きな窓をつくりたい言う留学生もいました。



言語の壁を感じたか？

名古屋外大生、留学生ともに、言語の壁をさほど問題にしなかったことが印象的でした。たしかに言いたことが言えないことはあるけれど、だからこそ、断然、英語の勉強に対するモチベーションが向上した、また最初は自信がなくて喋れなかったが、留学生が simple English で話してくれて発言できるようになったといった前向きな意見が次々と出ました。また自分は英語で対話ができと思っていたが、やってみたら意外と通じ合うことができたなどと、嬉しい発見を表明した学生もいました。

留学生の側もポジティブで、お互いに言いたい言葉を探すプロセスが楽しかった、言語で苦労してもバリエーションだとは思わない、TAが間に入ってくれて助かった、また自分たちこそわかりやすく話すように努力しなければならないと、自らを振り返る学生もいました。

2025年6月25日 座談会参加学生

あらい かなで 新井 奏	(世界教養学科 2年生)	Kylee Martin (アメリカ)
おおかわ まなせ 大川 真生	(世界教養学科 2年生)	Mathias Fiquet (フランス)
こばやし ゆか 小林 由佳	(世界教養学科 2年生)	Alberto Perez Baez (スペイン)
しまだ やまと 嶋田 大和	(世界教養学科 2年生)	Adrian Lozano Enriquez (スペイン)
つばい かいと 坪井 海斗	(世界教養学科 2年生)	Aisha Quadrelli (スイス)
		Anastasia Stukonog (ウクライナ) / 大学院生・TA



亀山学長のコメント

グローバルキャンパスの誕生。過去10年以上もその実現を夢見つつ、表面的な交流からなかなか抜け出すことのできなかったこの理念が、ついに実質的な成果を伴ってここに誕生した。エリス俊子教授の担当する世界教養学科向け「異文化の理解」と国際日本語教育インスティテュートの授業科目「Japan Studies」をドッキングさせた画期的な授業科目で、世界教養学科生約30名、留学生約40名、合わせて約70名が参加しているという。コミュニケーション言語はもちろん英語。それぞれレベルの差はあるものの、日本の伝統文化から現代文学現代文化に至るさまざまなテーマをめぐって嬉々として議論する姿が目に見えてくる。この授業は、エリス俊子教授が、本学に赴任して以来、見続けてきた夢でもあったというが、2年後、全国の大学が再び少子化現象のサイクルに入るなかで、名古屋外大のサバイバルの道は、まさにここから始まりそうな予感がしている。

教室での対話からその先へ…

授業を通して知り合った学生たちの交流も育まれているようです。日本の田舎を知らないと言ったら、クラスメートが京都近くの実家に招いてくれることになったと言う留学生もおり、また、授業で仲良くなってライン交換し、英語表現について頻繁にやりとりをしている、キャンパスで会うと話をするようになった、SNSでつながっている友人が何人もできたといった発言が相次ぎました。

毎週の授業では、どのグループも活発に議論している様子が見受けられます。共通点と相違点に気づくことで互いのちがいが消されるわけではありません。ちがいに気づいてこそ、自分を知り、他者を知るきっかけになります。討論型授業を通して考える力を鍛え、想像力を培い、共感力を身につけてほしい、そして答えのない問いに取り組みながら、世界に向けて開かれた柔軟な思考力を養ってくれることを切に願います。

(国際日本学科 エリス俊子)



2024
年度修了式・卒業式
学位記授与式

名古屋外国語大学 —2024年度 大学院修了式・大学卒業式—

心の振り子を止める瞬間を大切にしよう



卒業生994名・修了生13名、計1,007名が迎えた旅立ち
2025年3月22日（土）、2024年度名古屋外国語大学大学院修了式及び大学卒業式が、本学体育館アリーナにて執り行われました。晴れの日を迎えたのは、外国語学部448名、現代国際学部307名、世界共生学部79名、世界教養学部160名の計994名の学部生、13名の大学院生です。式辞の中で亀山学長は、激動する21世紀を賢くサバイブするための最良の知恵の一つとして『中庸の精神』の重要性に言及。中庸とは、考え方や行動などが一つの立場に偏らず中正であることと伝えました。そして、英語で言い換えれば『golden mean』、『黄金比』の意味も持ち、身近にあるようで実は無限に遠いところにあると話しました。「なぜなら、私たちは常に左右に振り子のように振れ、視点は定まらず、心は落ち着く場所を知らない。自分という振り子をしっかりと垂直に固定し落ち着かせるには、限らない自制と忍耐が必要となる」と発言。自分の人生を見つめ、なおかつ世界の平和を願うのであれば、私たちが『黄金の中庸』を手に入れなくてはならないと語り、「一瞬でもいい、自分の心の振り子を止める瞬間を持つべく努力してほしい」と訴えました。最後に、「一切の先入観から離れて世界を見つめ、そこに新たな可能性を探り当てる。皆さんが良識と呼ばれる『黄金の知性』を持つことで、そこから世界は慈しみにあふれる姿を現わすに違いありません」と語りかけ、卒業生・修了生に学長としての願いを託しました。

名古屋学芸大学 —2024年度 学位記授与式・修了式—

夢を実現することで、自らの人生を築こう



卒業生730名・修了生33名、計763名の新たな門出

2025年3月20日（木・祝）、2024年度名古屋学芸大学学位記授与式・修了式が、日進キャンパス体育館アリーナで午前と午後の2回に分けて挙行されました。この日、次なるステージへ踏み出すのは、管理栄養学部171名、メディア造形学部274名、ヒューマンケア学部188名、看護学部97名、大学院博士前期・修士課程16名、博士後期課程1名、別科助産学専攻16名の計763名です。杉浦学長は卒業生・修了生に贈るメッセージとして二人の先人の言葉を引用。チャーリー・チャップリンの『You'll never find a rainbow if you're looking down. (下を向いていたら、虹を見つけることはできない)』、フリードリヒ・ニーチェの『The snake which cannot cast its skin has to die. As well the minds which are prevented from changing their opinions; they cease to be mind. (脱皮できない蛇は生きられない。自らの意見を変えられない人の心も同様、その人は心を失ってしまう)』を紹介し、これからの心の支えにしてほしいと語りました。また、本学で過ごした時間は、今後どのような生活に向かうことになっても無駄にはならない。「いかなる時も自らの夢を実現することを確信して自らの人生を築いてください」と今後の活躍にエールを送りました。

NSC 専門学校 —2024年度 卒業式—

常に向上心を忘れず、困難に立ち向かおう

3校卒業生251名が次のステップへ踏み出す節目

2025年3月19日（水）、2024年度NSC専門学校3校の卒業式が執り行われました。本年度は、各校ごとに分かれ名古屋市内3か所のホテルにて開催。名古屋ファッション専門学校62名、名古屋栄養専門学校67名、名古屋製菓専門学校122名、計251名が社会へと踏み出していきました。卒業生を前に中西理事長は、卒業とは次のステップを歩み出す一つの節目。「現状に満足せず絶えず向上を目指して努力を重ねることが重要になります。これから日々の社会活動の中で、絶えず研鑽を積んでいくことを希望します」と語りました。そして、中国の故事から『疾風に勁草（けいそう）を知る』という言葉を紹介。「疾風が吹き荒れても倒れない強い草、つまり勁草の存在のように、人間も困難にぶつかって初めて、その人の実力、真価が見えてくる。困難を乗り越えることで人間として成長していく」と、この言葉の意味を解説しました。最後に「困難に遭遇した時こそ、鍛錬のチャンスであると前向きにとらえ立ち向かってほしい」と伝え、新たな門出を祝福しました。

2025
年度

入学式

名古屋外国語大学 —2025年度 大学・大学院入学式—

批判的思考力と共感能力のバランスを培おう

新入生1,108名に向けた亀山学長の願い

2025年4月1日（火）、2025年度名古屋外国語大学・大学院入学式が、体育館アリーナにて執り行われました。この日、次なる目標へ歩み出したのは、外国語学部543名、現代国際学部393名、世界教養学部164名（3年次編入4名含む）の学部生、大学院生8名（博士前期課程）の総勢1,108名です。本年度、亀山学長の告辞におけるテーマは、大学生として学び取ってほしい2つの基本姿勢。『クリティカル・シンキング（批判的思考力）』と『エンパシー（共感能力）』をバランスよく培ってほしいと訴えました。批判的思考力の説明の中では、内省的思考の重要性に言及。「自分の考え、自分の感じ方をしっかり吟味しようとする態度があってこそ、他者へのリスペクトないしは、優しさ、慈しみの根にふれることができる」と伝えました。また、共感力については、文学や芸術に深い造詣を持ち、人々と素直に喜怒哀楽を分かち合い、同時に地球社会のマクロな動きについて語ることのできる『世界人材』の真髄ともいべき資質と発言。そして、「この2つの能力が一体と化した時に、一人の成熟した大人として、周囲から一目置かれる存在となる」と語り、新入生への期待の気持ちを示しました。



名古屋学芸大学 —2025年度 入学式—

日々、成長する姿を自覚し、未来へ羽ばたこう



新入生828名に贈られた杉浦学長のエール

2025年4月3日（木）、日進キャンパス体育館アリーナにおいて、2025年度名古屋学芸大学入学式が挙行されました。晴れの日を迎えたのは、大学院15名（博士後期課程4名、博士前期課程2名、修士課程9名）、学部生792名（管理栄養学部175名、メディア造形学部286名、ヒューマンケア学部226名、看護学部105名）、別科助産学専攻21名の計828名です。杉浦学長は告辞の中で、社会の変化が目まぐるしい時代だからこそ、どのような変化にも対応できる柔軟性、幅広い国際的視野、目標に向かって進んでいく主体性、周囲と力を合わせて未来を開拓できる協調性を育ててほしいと発言。学生時代を過ごす上で、いつも心に留めておくべき言葉として、学長が就任時に掲げたスローガン『地域に学び、人と結び、人を支えて、世界にはばたく』を紹介。どこで何を学び、誰のために、どのように学ぶかという行動指針を持ち続けるように求めました。そして、「大学生活は楽しく、日々成長する姿を自ら自覚できる勉学の間。君たちが自らを成長させ、将来の夢を描く、第一歩を踏み出すための時間です」と語り、未来へ向けて大きく羽ばたいていくための奮起を促しました。

NSC 専門学校 —2025年度 入学式—

何事にも積極的に取り組む姿勢が成長を促す

新入生274名に託された中西理事長の期待

2025年4月4日（金）、2025年度NSC専門学校3校の入学式が執り行われました。本年度は、今池ガスホールにて時間を区切り各校ごとに実施。名古屋ファッション専門学校111名、名古屋栄養専門学校59名、名古屋製菓専門学校104名、総勢274名が夢へのスタートラインに立ちました。中西理事長は、変革の時代こそ、個々の持つ多様性がますます重要視されると話し、「一人ひとりの多様な個性・自分らしさを尊重し最大限に伸ばしていただくことに全力を注いでいく」と表明。中国・漢代の『礼記（らいき）』から『善く問いを待つ者は、鐘を撞くが如し』という言葉を紹介し、教わる者が自ら積極的に学ぼうとしなければ得るものも少ないと提言。勉学のみでなく人との交流についても同じであると語り、「何事においても自ら積極的になって、これからの人生の基盤となるものを見つけていただきたい」と期待の言葉をかけて締めくくりました。



協定校一覧

NUFS Partner Institutions

協定校

202大学

2025年4月現在



海外留学レポート〈TESS II留学・オーストラリア編〉

私は、英語力向上と異文化交流を目的に、オーストラリア・シドニーのウェスタンシドニー大学に留学しました。

多文化社会のオーストラリアでは、街中でいろいろな言語が聞こえ、自然と環境になじむことができました。語学学校にも、中国・台湾・韓国・ベトナム・カンボジアなど様々な国の留学生がおり、お互いの国について知る機会がたくさんありました。

シドニーは夕方にお店が閉まるが多かったり、スーパーが1つの施設に3つ並んでいたりと、生活の中に文化の違いを感じました。現地の人は本当に優しく、街で通りすがりの人と留学について話したり、日本人だと気づいて日本語で話しかけてくれたりする人もいて、温かい気持ちになりました。

ホームステイを初めて体験し、ウクライナ出身のおばあちゃんと二人暮らしでした。とても優しくしていただき、毎週末一緒に買い物をしたり、深夜に二人でアイスを食べたりと、家族のように接してくれました。生活の中で気になることがあっても、しっかり伝えれば受け入れてもらえました。

すべてがかけがえのない思い出ですが、特に印象的だったのは語学学校で「I am, you are, we are Australian」という曲を歌った時です。この歌を聞いた時、オーストラリアに迎え入れられた気がして、国が違ってオーストラリアが第二の故郷のように思えました。

このオーストラリア留学での充実した楽しく新鮮な日々を通して、価値観の変化が一番大きかったと感じています。他人を気にせず自分らしく生きる、何歳になっても自分のやりたいことをする。新しい自分と出会えた貴重な時間でした。

(英米語学科4年 岡戸根里)



おいしい話〈台湾編〉



私は台湾の首都・台北にある銘伝大学に、約半年間留学していました。台湾での生活が始まってまず驚いたのは、外食文化の豊かさです。台湾では、朝から晩まで外で食事をするのが主流のよう

で、都市部にはキッチンのないアパートも珍しくありません。自炊より外食のほうが安く便利だと考える人も多く、外食が日常の一部として根付いているようです。

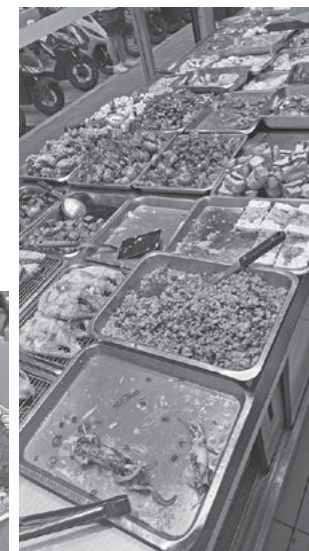
特に朝ごはん文化は豊かで、「早餐店」や「午餐店」と呼ばれるモーニングやブランチのお店が街のあちこちにあり。学生も学校に行く前や昼食としてよく利用していて、私自身も毎日のように友人と色々な早午餐店を巡りました。そうした店や市場の屋台などで楽しめる「小吃」という軽食文化も台湾の特徴です。小籠包や魯肉飯といった有名な料理のほか、日本ではあまり知られていない、葱を練りこんだ生地を焼いた「臭抓餅」や、発酵豆腐を揚げた「臭豆腐」は名前の通りにおいが強烈ですが、地元の人にとっても人気があります。

更に台湾には、「自助餐」という台湾式ビュッフェの食堂があります。並んでいるたくさんのおかずの中から自分で好きなものを取り、ご飯と一緒に盛りつけて重さで支

払います。肉や野菜など栄養バランスの良いおかずが多く、健康的な食事を取ることができます。私が住んでいた学生寮の近くにも自助餐があり、台湾の家庭的なおかずを気軽に試せることや、一食約300～500円というリーズナブルさからよく利用していました。家族連れや学生、留学生など幅広い層から親しまれています。

台湾の食文化は手軽さと多様性にあふれていて、外食そのものが文化として生活に根付いています。台湾を訪れる機会があれば、ぜひ地元の食堂や屋台でローカルな魅力を体験してみてください！

(中国語学科4年 福田萌那未)



留学生と日本人学生との交流イベント開催報告

留学生と日本人学生との交流を深めるためのイベント「クイズ&フォトラリー」を5月11日（日）に東山動植物園で開催し、留学生68名と日本人学生98名で計166名もの学生が参加しました。37のグループに分かれてクイズを解いてフォトスポットを探して写真を撮り、楽しく交流を深めることができました。

当日は朝から心地よい晴天で終始過ごしやすい気候の中、参加者は休憩を挟みながらイベントを楽しみました。のんびりと動物や植物を観察しながらフォトスポットを探すグループがあったり、上位グループが獲得でき

る景品を目指して集中して参加するグループもあったり、学生達はそれぞれのペースで思い思いに参加していました。

このイベントは毎学期開催しており、毎回参加希望者が増えている人気のイベントです。今回も多くの方が参加しましたが、大きな混乱もなく安全に楽しむことができました。国際交流課では、留学生と日本人学生との交流促進のため、定期的にこのようなイベントを開催していきます。



海外留学生の募集

本学では海外において専門分野を学びグローバルな視点で才能を発揮し、将来国際的な分野で活躍できる人材育成の為、海外留学制度を設けています。この制度では在学中に半年（1学期間）または1年（2学期間）の海外留学が可能です。

海外留学制度の説明会及び募集は毎学期実施しています。留学の開始は申請してから約1年後ですので早めの準備をお勧めします。申請するには基準（成績や英語能力など）をクリアしている必要があります。詳しくは説明会で確認してください。

海外で学んで将来は国際的に活躍したいという強い意志のある学生はぜひ応募してください。



2025年度TOEFL-ITP

本学では毎年、全学生を対象にTOEFL-ITP試験を学内で年6回実施し、受験料の一部を補助しています。TOEFL-ITPとは、主に海外留学する際に基準となる英語能力試験「TOEFL」の団体模擬試験で、この試験のスコアは本学の海外留学制度へ出願する際に利用できます。もちろん、留学以外にも、英語力を客観的に判断するテストとして高く評価されている試験ですので、ぜひ活用してください。

実施日程

5/10(土)、5/31(土)、7/5(土)、
9/6(土)、10/11(土)、1/10(土)

※詳細はポータルにて確認してください。

外国人交換留学生の受け入れ

本学では毎年、海外の協定校から交換留学生を受け入れています。2025年度は4月から7月の1学期間、京畿大学（韓国）から1名、プフォルツハイム大学（ドイツ）から2名の留学生を受け入れています。それぞれ、映像メディア学科、及びファッション造形学科で日本人学生と共に学び、学生達は互いに良い刺激を受けています。そして2025年度後期にもプフォルツハイム大学（ドイツ）と高雄科技大学（台湾）から交換留学生を受け入れる予定です。今後も多文化での学びの機会を提供できるよう、外国人留学生を受け入れていきます。



イングリッシュラウンジ

本学では名古屋外国語大学の外国人留学生をチューターとして、イングリッシュラウンジを実施しています。学科ごとに工夫してラウンジを運営し、実践的な英語を学んでいます。2025年度前期は4つの学科がラウンジを設置し、約100名の学生が参加しています。同世代の留学生と英語で交流することで意欲的に学習でき、英語能力が上達する学生が多く見られます。また、海外研修に向けての英語のブラッシュアップにもなっています。



■募集学部・学科・専攻、募集人員、入試日程

試験区分			募集学部・学科・専攻・人員										入試日程		
			外国語				世界教養		現代国際						
			英米語			フランス語	中国語	世界教養	国際日本	現代英語	国際教養	グローバル ビジネス	グローバル 共生	出願期間	試験日
			英米語	英語コミュニケーション	英語教育										
学校推薦型選抜 (一般公募・指定校)			94名	55名	20名	20名	20名	36名	20名	34名	34名	34名	34名	[ネットのみ] 10/27(月)～11/4(火)	11/9(日)
														[ネットのみ] 11/7(金)～11/13(木)	11/22(土)
一般選抜	前期 A 方式		20名	12名	5名	5名	5名	9名	5名	9名	9名	9名	9名	[ネットのみ] 1/5(月)～1/20(火)	2/3(火)、 2/4(水)
	前期 M3方式		16名	8名	4名	4名	4名	6名	4名	6名	6名	6名	2/1(日)、 2/2(月)		
	前期 M2方式														
	前期共通テスト プラス方式	20名	12名	5名	5名	5名	9名	5名	8名	8名	8名	8名			—
	後期		7名	5名	2名	2名	2名	3名	2名	3名	3名	3名	3名	[ネットのみ] 2/19(木)～2/27(金)	3/6(金)
	共通テスト 利用	前期 (3教科)	16名	9名	3名	3名	3名	6名	3名	6名	6名	6名	6名	[ネットのみ] 1/5(月)～1/26(月)	1/17(土)、 1/18(日) (大学入学共通 テスト試験日) 個別学力試験は 実施しない
		前期 (5教科)	6名	4名	2名	2名	2名	3名	2名	3名	3名	3名	3名		
		後期 (2教科)	6名	4名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	[ネットのみ] 2/19(木)～3/10(火)	
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型			22名	12名	5名	5名	5名	10名	5名	9名	9名	9名	9名	[ネットのみ] 9/1(月)～9/6(土)	9/27(土)
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型			13名	9名	2名	2名	2名	6名	2名	5名	5名	5名	5名		9/28(日)
総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス 人材志向型			—	—	—	若干名	—	—	—	—	—	—	—		9/21(日)
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型			—	—	—	—	若干名	—	—	—	—	—	—		9/21(日)
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型			—	—	—	—	—	—	若干名	—	—	—	—		9/21(日)
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型			—	—	—	—	—	若干名	—	—	—	—	若干名		9/20(土)
総合型選抜Ⅲ 専門学科・ 総合学科卒業生選抜			—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	—		体験授業： 8/8(金) 試験日： 9/21(日)
総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型			若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		体験授業： 9/14(日) 試験日： 10/18(土)
海外帰国生徒特別選抜			若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		10/12(日)
外国にルーツを持つ 生徒対象特別選抜			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名		10/12(日)
外国人留学生特別選抜			若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	[郵送のみ] 1/5(月)～1/16(金)	2/19(木)
合 計			220名	130名	50名	50名	50名	90名	50名	85名	85名	85名	85名	—	—

■試験科目

試験区分		試験科目(概要)	
学校推薦型選抜(一般公募)		適性検査Ⅰ(英語：リスニングあり)、適性検査Ⅱ(国語)、調査書等	
一般選抜	前期 A 方式	英語(リスニングあり)・国語(古文・漢文を除く)・選択科目(日、世、数から1科目)。外部英語検定試験による加点有り。	
	前期 M3方式	英語(リスニングなし)・国語(古文・漢文を除く)・選択科目(日、世、数から1科目)。外部英語検定試験による加点有り。	
	前期 M2方式	英語(リスニングなし)・選択科目(国語(古文・漢文を除く)、日、世、数から1科目)。外部英語検定試験による加点有り。	
	前期共通テストプラス方式*	本学試験科目：前期 A 方式の英語(リスニングを除く)、前期 M3方式・M2方式の英語。外部英語検定試験による加点有り。	
	共通テスト利用科目：2教科各1科目(科目指定あり)		
	後期	英語(リスニングなし)。外部英語検定試験による加点有り。	
	共通テスト利用*	前期(3教科)	外(英(リスニング含む)・仏・中)・国(古文・漢文を除く)・選択科目(地歴、公、数、理、情から1科目)
		前期(5教科)	外(英(リスニング含む)・仏・中)・選択科目(国(古文・漢文を除く)、地歴、公、数、理、情から4教科各1科目)
		後期(2教科)	外(英(リスニング含む)・仏・中)・選択科目(国(古文・漢文を除く)、地歴、公、数、理、情から1科目)。 調査書と志願者本人が記載する資料等による「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価。

*2026年度大学入学共通テストの成績に限る。

■募集学科・専攻、募集人員、入試日程

(※大学院については、募集要項参照)

試験種別		募集学科・専攻・人員								日程	
		管理栄養	子どもケア	幼児保育	児童発達教育	映像メディア	デザイン	ファッション造形	看護	出願期間	試験日
総合型選抜Ⅰ(体験型)		—	6名	12名	4名	24名	20名	16名	—	エントリー期間： [郵送]9/1(月)～9/5(金) 出願期間： [ネット]9/23(火)～9/29(月)	(メディア造形学部) レクチャー/ワークショップ： 7/30(水) 面接：9/14(日) (ヒューマンケア学部) 体験授業：8/1(金) 面接：9/14(日)
総合型選抜Ⅱ		20名	10名	12名	4名	12名	9名	6名	12名	[ネット]9/26(金)～10/7(火)	10/19(日)
学校推薦型選抜 (指定校・一般公募)		60名	16名	36名	12名	40名	30名	18名	35名	{指定校・公募} [ネット]11/1(土)～11/8(土)	{指定校}11/16(日) {公募}11/23(日)
一般選抜	前期	前期(2科目型)	30名	10名	20名	8名	20名	15名	10名	[ネット]1/5(月)～1/22(木)	2/6(金)・7(土) 本学・浜松・津・金沢 2/8(日) 本学
	共通テスト 利用	前期(3科目型)	10名	4名	6名	2名	—	—	18名		
		前期プラス共通 テスト	12名	4名	12名	2名	7名	4名	10名		
		前期(2科目型)	12名	3名	10名	2名	10名	6名	5名		
	後期	前期(3科目型)	10名	3名	6名	2名	3名	2名	10名	[ネット]2/14(土)～3/7(土)	1/17(土)1/18(日) 個別学力試験なし
		後期	3名	2名	3名	2名	2名	2名	3名		
	海外帰国生徒特別選抜		3名	2名	3名	2名	2名	2名	2名	[ネット]2/14(土)～2/21(土)	3/4(水)
	社会人特別選抜		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	[郵送]10/17(金)～10/23(木)	11/23(日)
合 計		160名	60名	120名	40名	120名	90名	60名	100名	—	—
第3次編入学	ヒューマンケア学部 メディア造形学部	—	若干名	—	—	若干名	若干名	若干名	—	[郵送]10/17(金)～10/23(木)	11/16(日)

■試験科目

(※社会人・海外帰国生徒特別選抜及び第3次編入学、大学院の試験科目については各募集要項を参照)

試験種別		試験科目(概要)	
総合型選抜Ⅰ (体験型)	映像メディア学科	●書類審査(エントリーシート・調査書) ●課題 ●面接	
	デザイン学科		
	ファッション造形学科		
	子どもケア学科		
総合型選抜Ⅱ	管理栄養学科	●適性検査 国語の読解力 理科の基礎問題(化学基礎・生物基礎) ●面接 ●書類審査(調査書・志望理由書・自己推薦書)	
	子どもケア学科	●適性検査 国語の読解力 小論文 ●面接 ●書類審査(調査書・志望理由書・自己推薦書)	
	映像メディア学科	●適性審査 国語の読解力 小論文 ●面接 ●書類審査(調査書・志望理由書・自己推薦書・事前課題(構想表現))	
	デザイン学科	●適性審査 国語の読解力 小論文 ●面接 ●書類審査(調査書・志望理由書・自己推薦書)	
学校推薦型選抜 (一般公募)	ファッション造形学科	●適性検査 国語の読解力 理科の基礎問題(化学基礎・生物基礎) ●面接 ●書類審査(調査書・志望理由書・自己推薦書)	
	看護学科	●適性検査 国語 英語(リスニング除く)から1科目・数学・理科から1科目 ●面接 ●調査書	
	管理栄養学科	●適性検査 国語 英語(リスニング除く)から1科目・数学・理科から1科目 ●面接 ●調査書	
	子どもケア学科	●適性検査 国語 英語(リスニング除く)から1科目・数学・理科から1科目 ●面接 ●調査書	
前期 (2科目型)	映像メディア学科	●適性検査「イメージ表現1科目」または「国語・英語(リスニング除く)・数学から2科目」 ●面接 ●調査書	
	デザイン学科	●適性検査「鉛筆デッサン+国語・英語(リスニング除く)・数学から1科目」または「国語・英語(リスニング除く)・数学から2科目」 ●面接 ●調査書	
	ファッション造形学科	●適性検査 国語 英語(リスニング除く) ●面接 ●調査書	
	看護学科	●適性検査 国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目 ●面接 ●調査書	
前期 (3科目型)	管理栄養学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	子どもケア学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	映像メディア学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	デザイン学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
前期プラス 共通テスト	ファッション造形学科	【デッサン型】●鉛筆デッサン ●国語・英語(リスニング除く)から1科目 【一般科目型】●国語・英語(リスニング除く)・数学から2科目	
	看護学科	●国語 ●英語(リスニング除く)	
	管理栄養学科	●国語 ●英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	子どもケア学科	●国語 ●英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
一般選抜	共通テスト利用 前期(2科目型)	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)・数学・地歴・公民・理科・情報から2科目 ※国語または英語を含む2教科2科目	
	映像メディア学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)・数学・地歴・公民・理科・情報から3科目 ※国語または英語を含む3教科3科目。地歴と公民の組み合わせは不可	
	デザイン学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)・数学・地歴・公民・理科・情報から3科目 ※国語または英語を含む3教科3科目。地歴と公民の組み合わせは不可	
	ファッション造形学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)・数学・地歴・公民・理科・情報から3科目 ※国語または英語を含む3教科3科目。地歴と公民の組み合わせは不可	
共通テスト利用 前期(3科目型)	看護学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から2科目	
	管理栄養学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	子どもケア学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	映像メディア学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
共通テスト利用 後期	デザイン学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)・数学・地歴・公民・理科・情報から2科目 ※国語または英語を含む2教科2科目	
	ファッション造形学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	看護学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	管理栄養学科	●国語(近代以降の文章)・英語(リスニング含む)から1科目 ●数学・理科から1科目	
後期	子どもケア学科	●国語 ●英語(リスニング除く)	
	映像メディア学科	●鉛筆デッサン・国語・英語(リスニング除く)から2科目	
	デザイン学科	●国語 ●英語(リスニング除く)	
	ファッション造形学科	●国語 ●英語(リスニング除く)	
看護学科	看護学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	看護学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	看護学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	
	看護学科	●国語・英語(リスニング除く)から1科目 ●数学・理科から1科目	

Open Campus 2025

名古屋外国語大学は日進キャンパスにて7月に2日間連続開催、名古屋学芸大学は日進キャンパスと名城前医療キャンパスにて7月と8月に1日ずつ開催いたします。在学生とめぐるキャンパスツアーや体験型イベント、教員による模擬授業、様々な学科・専攻イベントを通して、キャンパスの雰囲気や、両大学での学びを受験生に体感していただきます。

名古屋外国語大学



GLOBAL OPEN CAMPUS 2025

開催日	開催時間	実施学部・学科	場所
7月26日(土)	9:30~16:00	全学部	日進キャンパス
7月27日(日)	9:30~16:00	全学部	日進キャンパス

名古屋学芸大学



OPEN CAMPUS -NUAS Live 2025-

開催日	開催時間	実施学部・学科	場所
7月13日(日)	10:00~15:00	管理栄養学部 ヒューマンケア学部	日進キャンパス
7月13日(日)	10:30~15:30	メディア造形学部	日進キャンパス
8月 3日(日)	10:00~15:00	管理栄養学部 ヒューマンケア学部	日進キャンパス
8月 3日(日)	10:30~15:30	メディア造形学部	日進キャンパス
7月13日(日)	〈午前の部〉 9:30~12:00 〈午後の部〉 14:00~16:30	看護学部	名城前医療キャンパス
8月 3日(日)	〈午前の部〉 9:30~12:00 〈午後の部〉 14:00~16:30	看護学部	名城前医療キャンパス

詳細は受験生サイトをご確認ください。

※写真は昨年のものです

2025年度 入試を振り返って

名古屋外国語大学

2025年度入試の受験者数及び入学者数は次のとおりです。また、第3年次編入学の入学者は国際日本学科4名、大学院は博士前期課程の入学者8名、博士後期課程の入学者0名でした。

■学校推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜・特別選抜

学科	専攻	受験者数															入学者数		
		学校推薦型選抜	一般選抜				総合型選抜								特別選抜			計	計
			前期 (A・M3・M2・ 共通テストプラス方式)	後期	共通テスト利用 (前期・後期)	英語等有資格型	国際社会志向型	グローバル・ フランス人 材志向型	アジア事情探究型	発信コミュニケー ション型	世界人材志向型	総合学科卒業生選抜	専門学科・ 総合学科卒業生選抜	高大接続・ 体験授業型	帰国生徒	外国にルーツを 持つ生徒対象	外国人留学生		
英米語	英米語	202	828	11	382	121	52	—	—	—	—	—	13	2	—	0	1,611	235	
	英語コミュニケーション	123	779	8	308	82	30	—	—	—	—	—	23	4	—	0	1,357	148	
	英語教育	46	426	3	183	38	10	—	—	—	—	—	5	0	—	0	711	58	
フランス語		38	171	4	94	20	6	14	—	—	—	—	2	0	—	0	349	52	
中国語		30	120	5	69	26	6	—	12	—	—	—	3	0	—	0	271	50	
世界教養		73	448	7	222	51	18	—	—	—	23	—	2	4	—	0	848	101	
国際日本		40	188	6	82	17	9	—	—	17	—	—	3	2	—	1	365	59	
現代英語		67	467	5	155	42	20	—	—	—	—	—	7	0	—	0	763	98	
国際教養		86	516	9	248	54	32	—	—	—	—	—	16	3	—	0	964	96	
グローバルビジネス		88	327	9	138	63	20	—	—	—	—	1	11	13	—	0	670	100	
グローバル共生		77	294	3	150	45	20	—	—	—	37	—	5	5	6	0	642	99	
合 計		870	4,564	70	2,031	559	223	14	12	17	60	1	90	33	6	1	8,551	1,096	

名古屋学芸大学

2025年度入試では、受験者総数は4646名で、入学者総数は792名でした。また、大学院には総計15名が入学し、別科助産学専攻には21名が入学しました。

■学校推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜・特別選抜

学科・専攻	入学 定員	受験者数													入学者数	
		学校推薦型 選抜	一般選抜							総合型選抜		特別選抜		計		計
			前期 2科目型	前期 3科目型	プラス 共通テスト	後期	共通テスト前期 2科目型	共通テスト前期 3科目型	共通テスト 後期	総合型 選抜Ⅰ	総合型 選抜Ⅱ	社会人	帰国生			
管理栄養学科	160	147	182	149	179	13	106	91	11	—	90	1	0	969	175	
子どもケア専攻	60	56	120	108	131	6	71	75	12	16	29	0	0	624	75	
幼児保育専攻	120	68	95	85	92	8	66	61	6	35	11	0	0	527	121	
児童発達教育専攻	40	16	33	14	17	4	13	15	3	9	4	0	0	128	30	
映像メディア学科	120	84	144	—	120	12	65	47	11	38	43	0	0	564	124	
デザイン学科	90	67	110	—	97	5	56	34	6	30	24	0	0	429	97	
ファッション 造形学科	60	12	18	—	16	0	12	9	0	44	13	0	0	124	65	
看護学科	100	155	303	286	283	27	—	163	23	—	38	0	3	1281	105	
合計	750	605	1005	642	935	75	389	495	72	172	252	1	3	4646	792	

※子どもケア学科内での第2志望合格者をその専攻の受験者として扱った

※学校推薦型選抜には指定校推薦を含む

※前期3科目型、共通テスト前期3科目型は管理栄養学部・ヒューマンケア学部・看護学部を対象として実施

※共通テスト前期2科目型は管理栄養学部・ヒューマンケア学部・メディア造形学部を対象として実施

※総合型選抜Ⅰはメディア造形学部・ヒューマンケア学部を対象として実施

■大学院

研究科	入学定員	受験者数	入学者数
栄養科学研究科(博士前期)	5	2	2
栄養科学研究科(博士後期)	2	5	4
メディア造形研究科(修士)	5	4	3
子どもケア研究科(修士)	5	2	2
看護学研究科(修士)	6	4	4
合 計	23	17	15

■第3年次編入学

学 科	受験者数	入学者数
デザイン	1	0

■別科助産学専攻

入試区分	入学定員	受験者数	入学者数
一般・推薦・学内選抜	25	83	21

就職状況

2024年度 就職活動を振り返って

就職決定率99.4%。

企業からの高い評価、多岐にわたる就職先。

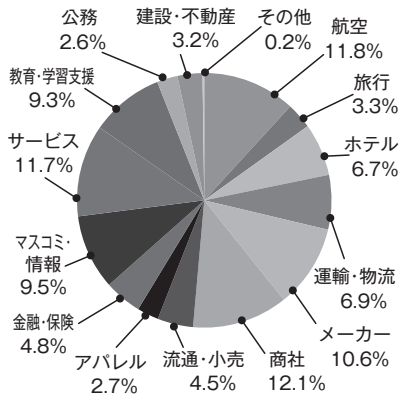
2024年度（2025年3月卒業者）の就職希望者数における就職決定状況は、就職決定率99.4%（外国語学部99.3%、現代国際学部99.6%、世界教養学部99.3%、世界共生学部100%）となりました。これは、昨年度比0.2%のアップです（全国平均は98.0%※1、愛知県内平均は97.3%※2）。

名古屋外国語大学の学生は、企業から語学力やコミュニケーション能力をはじめ、異文化理解力や行動力、熱意を高く評価されています。これらの強みを活かし、卒業後は入学時に希望者が多い航空業界（客室乗務員やグランドスタッフ）はもちろん、海外事業を持つメーカーや商社、旅行・ホテル業界などを中心に幅広く活躍していますが、国際的な視点や語学力はどういった業界でも求められており、どんな業界でも彼らの活躍のフィールドだといえるでしょう。今年をはじめてJICA（国際協力機構）に卒業生が入ったことや、名古屋市をはじめとする地方公務員が目立ったことも特徴的です。

※1 文科省・厚労省共同調査2025年4月1日現在

※2 県産業労働部若年者雇用対策グループ調査2025年3月31日現在

2024年度就職先企業の業種別分類



2024年度主な就職先企業

航空	●全日本空輸●日本航空●フジドリームエアラインズ●ANAウイングス●スカイマーク●アイベックスエアラインズ●ZIPAIR Tokyo●ジェットスター・ジャパン●シンガポール航空●香港航空●Scoot●ドリームスカイ名古屋●ANA中部空港●ANAエアポートサービス●ANA成田エアポートサービス●ANA新千歳空港●ANA大阪空港●ANA沖縄空港●JALスカイ●JALスカイエアポート沖縄●Kスカイ●中部国際空港旅客サービス●中部スカイサポート●JAL グランドサービス●JAL ナビス●JAL カーゴサービス●関西エアポート●日本貨物航空●羽田エアポートエンタープライズ	アパレル	●確定名古屋●豊島●クロスプラス●モリリン●三陽商会●ITXジャパン●信友●LVMH ファッション・グループ・ジャパン●ロエベジャパン●ルイ・ヴィトンジャパン●ファーストリテイリング●トゥモロランド●イッセイミヤケ
旅行・ホテル	●JTB●エイチ・アイ・エス●日本旅行●阪急交通社●近畿日本ツーリスト●ジャルパック●JTB グローバルマーケティング&トラベル●クラブツーリズム●アドベンチャー●エムオーツーリスト●エス・ティー・ワールド●ヒルトンワールドワイドインターナショナルジャパン●オークラアクティビティホテルマネジメント●ホテルオークラ東京ベイ●ニュー・オータニ●ヒルトン・ワールドワイド●名古屋ヒルトン●京王プラザホテル●ジェイアール東海ホテルズ●エスパシオエンタープライズ●藤田観光●森ビルホテルビタリティコーポレーション●パークタワーホテル●パークハイアット東京●ヒュリックホテルマネジメント●横浜グランドインターコンチネンタルホテル●ケヨーリゾート開発合同会社●京阪ホテルズ&リゾーツ●ヒルトン宮古島リゾート●星野リゾートグループ●グリーンズ●リゾートトラスト	金融	●あいちフィナンシャルグループ●十六フィナンシャルグループ●静岡銀行●福岡銀行●三十三銀行●十六銀行●清水銀行●百五銀行●八十二銀行●大垣共立銀行●静岡中央銀行●日本郵便●愛知北農業協同組合●なごや農業協同組合●静岡市農業協同組合●岡崎信用金庫●碧海信用金庫●蒲郡信用金庫●西尾信用金庫●愛知信用金庫●東京海上日動火災保険●あいおいニッセイ同和損害保険●損害保険ジャパン●明治安田生命保険●日本生命保険●三菱UFJモルガン・スタンレー証券●東海東京フィナンシャル・ホールディングス●丸八証券●岡三証券●プレミアグループ
運輸・物流	●北海道旅客鉄道●西日本旅客鉄道●豊橋鉄道●西日本鉄道●日本通運●三井倉庫エクスプレス●三井倉庫サプライチェーンソリューション●商船三井クルーズ●商船三井ロジスティクス●三井物産グローバルロジスティクス●豊通物流●伊勢湾海運●住友倉庫●名港海運●フジトランスコーポレーション●愛知海運●日本トランスシティ●由良海運●旭運輸●トヨフジ海運●富士物流●愛知海運産業●マルハニチロ物流●阪急阪神エクスプレス●近鉄エクスプレス●日新●ホンダロジコム●エスラインギフ●大和物流●フェデラルエクスプレスジャパン●ロジスティード●丸全昭和運輸●トランコム●日本交通●西濃運輸●郵船ロジスティクス	マスコミ・情報	●クリーク・アンド・リバー社●アイアンドエス・ビービーディーオー●中広●新通●極東電機●博報堂アイスタジオ●電通ジャパン・インターナショナルプランズ●文楽堂●松阪ケーブルテレビ・ステーション●東芝テックソリューションサービス●NTTデータSBC●システムリサーチ●ミロク情報サービス●Sky大阪本社●トヨタシステムズ●トランスコスモス●シーエーシー●マイナビ●ディップ●テラスカイ●三井情報●伊藤忠テクノソリューションズ
メーカー	●トヨタ自動車●三菱自動車工業●スズキ●豊田自動織機●スタンレー電気●豊田合成●東海理化電機製作所●オークマ●三協立山●オーエスジ●タチエス●トヨタ紡織●TOPPAN●住友電装●ヤマザキマザック●ビューテック●味の素AGF●シャープ●マスプロ電気●FUJII●メニコン●アイリスオーヤマ●イノアックコーポレーション●スター精機●豊田スチールセンター●新東工業●ニデック●アイセロ●旭メタルズ●東郷製作所●東海興業●青山製作所●古川電機製作所●藤田螺子工業●トーマコーポレーション●イケックス工業●あいや●愛知ドビー●エンプラス●日東工業●中央発條●兼房●トリニティ工業	含NOO・研究機関	●国際協力機構（JICA）●物質・材料研究機構●オランダ国際特許事務所●東京YMCA●コナミグループ●アクセンチュア●三菱電機ビルソリューションズ●オリエンタルランド●LEGOLAND Japan●ユー・エス・ジェイ●日立パワーソリューションズ●TOKAIホールディングス●日本マクドナルド●コプロ・ホールディングス●ラウンドワン●SBCメディカルグループ●トヨタレンタリース名古屋●ベストプライダル●エスクリ●JR東海リテイリングプラス
商社・流通	●進和●良品計画●ゴールドウイン●大塚商会●ユアサ商事●マツキヨココカラ&カンパニー●OSGコーポレーション●オータケ●YKT●DAIKO●XTECH●カーネックス●日邦産業●フォーバル●マルイチ産商●岡谷鋼機●カネスエ●ダンロップタイヤ●中央工機●西川毛織●メディセオ●日産トレーディング●豊通マシナリー●豊通食料●豊通鉄鋼販売●豊通ケミプラス●豊通マテリアル●八神製作所●東陽●貝印●三菱商事テクノス●ダイドー●榎屋●中北薬品●鈴与商事●矢崎総業●興和●NX商事●マクニカ●ニトリホールディングス●ジャパネットホールディングス●ジェイアール東海高島屋●エノテカ●ミキモト●富士薬品●コメ兵●ヨドバシカメラ●トヨタカローラ名古屋●日産プリンス名古屋販売●トヨタモビリティ東名古屋●ホンダカーズ愛知県央●ATグループ	学習支援	●公立高校・中学教員（愛知県●岐阜県●四日市市●尾鷲市●釧路市●浜松市●長野県●八尾市）●清林館高等学校●嵩高等学校●大成中学・高等学校●春日丘高等学校●星城高等学校●東亜学園高等学校●杜若高等学校●名古屋市教育委員会（事務）●名古屋外国語大学●北海道教育大学●ユーズックインターナショナルスクール●GTS協同組合●トライグループ●ECC●NOVAホールディングス
		公務員	●防衛省（情報本部・自衛隊）●厚生労働省愛知労働局●役場・役所（日進市・豊川市・蒲郡市・知多市・半田市・高山市・羽島市・養老町・鳥羽市・室蘭市）●警察（警視庁・愛知県・三重県・福井県・静岡県・富山県）●大府市消防本部
		不動産・建設	●東建コーポレーション●積水ハウス●レオパレス21●カチタス●ティーケーピー●近鉄不動産●一栄工務店●キャンディルグループ●ケン・コーポレーション●セキスイハイム中部

就活活動をこれから迎えるみなさんへ

活動の早期化とみなさんのキャリア形成

就職活動の早期化が進む今、みなさんの多様な状況を理解し、最適なサポートを提供します。留学で早期選考に参加できない不安があるかもしれませんが、そこで培われる語学力、国際性、主体性、適応力などは、社会で高く評価される大きな強みです。

大学での学びを犠牲にせず、就職活動としっかり両立できるよう、本学はサポートを強化しています。キャリア支

援プログラムの多様化、個別相談体制の充実、最新情報の提供を通じて、皆さんのキャリア形成を全力で支援します。状況によって、今すべきことはそれぞれ違うと思います。焦らず、自身のペースで納得のいく選択をしてください。皆さんの可能性を最大限に引き出すため、いつでもキャリアサポートセンターにご相談ください。

キャリアデザインプログラム 2025

キャリアサポートセンターでは、一人ひとりが自信を持って未来へ進めるよう、多様な支援プログラムを用意しています。早期からの準備は「成功への鍵」。できる時にできることをしておくといいいでしょう。企業が早期か

ら学生との接点を持つ傾向にある今、早い段階からの準備が皆さんの可能性を広げます。自己分析から業界研究、実践的な選考対策まで、さまざまなプログラムでみなさんの「納得のいく進路選択」を強力にサポートします。

おもなキャリア・就職支援行事

学 年	おもな内容（予定）
1 年次	キャリアガイダンス、SPI 模試・対策講座、キャリアデザイン科目（正課授業）、留学予定者ガイダンス、仕事体験（2 期）、内定者との交流会、OB・OG との交流会、業界・仕事理解セミナー 等
2 年次	キャリアガイダンス、SPI 模試・対策講座、キャリアデザイン科目（正課授業）、キャリアプラン講座、留学予定者ガイダンス、仕事体験、内定者との交流会、OB・OG との交流会、業界・仕事理解セミナー 等
3 年次	就職準備セミナー、就職ガイダンス、アセスメントテスト&フォローガイダンス、インターンシップ、留学予定者ガイダンス、SPI 模試・対策講座、エントリーシート対策講座キャリアプラン講座Ⅲ－Ⅰ・Ⅲ－Ⅱ（1 期・2 期）、ランチタイム就活ミニセミナー、ビジネスマナー講座、スーツ着こなし講座、メイク講座、筆記模擬試験、WEB テスト対策講座、内定者との交流会、OB・OG との交流会、就活準備集中研修、業界研究セミナー、業界パネルディスカッション、ランチタイムセミナー、合同企業説明会、学内企業説明会、面接（WEB／対面）対策講座、模擬面接指導、個人面談 等
4 年次	個別相談、求人紹介、履歴書・エントリーシートチェック、模擬面接、学内企業説明会、地元優良企業紹介イベント、国際派企業面接会（東京・大阪等）、留学帰国者指導 等
留学するみなさん	留学に関心がある人向けの「留学×就職」、出発前セミナー、留学中 WEB セミナー、帰国後セミナー

資格支援講座	通関士、秘書検定（準 1・2 級）、貿易実務検定（C 級）、総合・国内旅行業務取扱管理者、国内旅程管理研修（ツアコン）、マナー・プロトコール検定（学内検定） 等
就職支援講座	エアライン（学年別各コース）、公務員試験対策、面接強化トレーニング、筆記試験（SPI）対策、各種就職活動対策講座、日経新聞の読み方 等

Jul.2025 Vol.99 Napre 16

2024年度実施

公立学校教員採用選考試験結果および採用状況

2025年3月に名古屋外国語大学・大学院を卒業・修了し、教育職員免許状を取得した者は104名でした。全国の公立学校教員採用選考試験の合格者は延べ49名（現役29名、既卒20名）で、その内訳は次のとおりです。

〈校種別〉

小学校2名、中学校29名、高等学校15名、

中学校・高等学校2名、特別支援学校1名

〈学科別（現役）〉

英米語学科23名、世界教養学科2名、中国語学科1名、現代英語学科1名、国際教養学科1名、国際日本学科1名

また、教員として採用された者（講師や私学を含む）は65名で、教科別の内訳は以下のとおりです。

〈教科別〉

小学校全科4名、英語55名、国語5名、商業1名

●2024年度実施 公立学校教員採用試験結果（合格数）

【自治体別】	(名)	【学科別】	(名)
愛知県	28	英米語学科	23
岐阜県	11	フランス語学科	—
三重県	1	中国語学科	1
静岡県	4	現代英語学科	1
浜松市	1	グローバルビジネス学科	0
千葉県・千葉市	2	国際教養学科	1
滋賀県	1	世界共生学科	0
長野県	1	世界教養学科	2
合計	49	国際日本学科	1
		大学院	0
		科目等履修生	0
		既卒生	20
		合計	49

※複数合格、補欠合格を含む
※既卒生を含む

【教科別】	(名)	【校種別】	(名)
小学校全科	2	小学校	2
英語	41	中学校	29
国語	3	高等学校	15
商業	3	中高	2
合計	49	特別支援学校	1
		合計	49

合格者数は前年度から1名減りましたが、中国語学科の4年生が中学英語に、グローバルビジネス学科の卒業生が高校商業にそれぞれ合格するという快挙を成し遂げました。また、昨年度から本格化した3年次前倒し選考を受験した学生のうち20名が愛知県や福井県等の一次試験に合格しました。今年度は一次試験が免除されるため教育実習に全力投球でき、そこで得られた大きな成果を二次試験でも発揮してくれるものと期待しています。

本学教職センターは、引き続き、教職を志す学部生はもちろん、覚悟と希望を持って教職に就いた卒業生に対しても最大限の支援を行い、全国の教育現場に貢献してまいります。（教職センター長 大橋保明）

●採用状況一覧（採用者数）

【教科別】	(名)
小学校全科	4
英語	55
国語	5
商業	1
合計	65

※講師・私学での採用を含む
※既卒生を含む

●3年次受験結果（合格数）

【自治体別】	(名)
愛知県	14
岐阜県	1
東京都	1
埼玉県	1
福井県	2
京都市	1
合計	20

2025年度教員・保育士の採用状況と採用の早期化・複線化について

1 採用者数の概要について

幼稚園の正規採用者は、11名、保育士の正規採用者は80名で、昨年度と同様に多くの人材を輩出しています。養護教諭の正規採用者は、17名と昨年より5名の増、臨時講師等は19名という結果となりました。どの自治体も採用試験は高倍率で、講師経験者の採用割合が多くなっています。既卒者は11名が正規採用となり、講師等として経験を積み採用試験に臨んでいます。小学校教諭は、8名（既卒者2名を含む）が正規での採用となり、7名が講師としての採用となりました。また、特別支援学校教諭として、5名（既卒者1名を含む）が正規採用、2名が講師採用となりました。栄養教諭は、採用数が若干名という自治体が多く高倍率の中、正規採用が6名（既卒者の2名含む）となりました。昨年度より4名の増となりました。

2 教員採用試験の早期化、複線化への対応及び大学推薦

昨年度から始まった3年生の受験の結果、養護教諭は5名が合格し、1次試験の一部が免除されます。小学校・特別支援学校教諭は18名が合格、1次試験が免除され今年度の2次試験からの受験となります。

養護教諭等採用者数 (2025年5月1日現在)

地区	正規	臨時			合計
		養護教諭 講師	その他 教諭講師	支援員、 指導員等	
愛知県	2	8	0	0	10
岐阜県	2	2	0	0	4
三重県	1	2	0	0	3
静岡県	1	1	0	0	2
浜松市	0	0	0	1	1
東京都	1	0	0	0	1
横浜市	4	0	0	0	4
川崎市	4	0	0	0	4
山梨県	0	1	0	0	1
佐賀県	0	1	0	0	1
奈良県	1	0	0	0	1
私立	1	3	0	0	4
合計	17	18	0	1	36

※雇用期間が1年以上かつフルタイム勤務者以外のものを含む

小学校教諭等採用者数 (2025年5月1日現在)

地区	正規		臨時・嘱託等	合計
	2024年度卒	既卒		
愛知県	1	0	6	7
名古屋市	1	1	1	3
岐阜県	1	0	0	1
三重県	0	1	0	1
静岡市	1	0	0	1
横浜市	2	0	0	2
合計	6	2	7	15

特別支援学校教諭等採用者数 (2025年5月1日現在)

地区	正規		臨時・嘱託等	合計
	2024年度卒	既卒		
愛知県	1	1	2	4
名古屋市	3	0	0	3
合計	4	1	2	7

幼稚園教諭採用者数 (2025年5月1日現在) こども園は除く

地区	市町村名	正規	臨時・嘱託等	合計
—	私立園	11	0	11
合計		11	0	11

今年度の3年生の受験予定者（小学校教諭・特別支援学校教諭）は33名で昨年度より10名の増となりました。自治体によって3年受験者の難易度には違いがありますが、合格率が高い自治体が多いという実態があり、早期受験の増化傾向が見られます。

また大学推薦による受験者も増加しています。昨年度は、大学推薦の制度を活用して、名古屋市特別支援学校教諭2名、横浜市小学校教諭2名が採用されました。今年度は愛知県の教員採用試験で大学推薦制度が始まり、どの受験区分でも推薦が可能となりました。本学でも、小学校教諭1名、養護教諭8名、栄養教諭4名を推薦しました。さらに、浜松市小学校教諭1名、静岡県特別支援学校教諭2名、横浜市小学校教諭1名、名古屋市特別支援学校教諭2名を大学推薦しました。

教員採用試験は、企業の採用試験と同時期に実施する動きが加速し、6月中旬の一次試験実施自治体が増加しています。また、大学3年生の受験拡大や推薦制度の活用も進んでおり、採用試験の構造が変化しつつあります。今後も情報収集と教職課程の質向上に努め、採用試験の成果につなげていきます。（教職課程主任 石井鈴一）

保育士採用者数 (2025年5月1日現在) こども園・施設を含む

地区	市町村名	正規	臨時・嘱託等	合計
愛知県	名古屋市	5	0	5
	春日井市	4	0	4
	長久手市	3	0	3
	刈谷市	3	0	3
	日進市	2	0	2
	瀬戸市	1	0	1
	一宮市	1	0	1
	犬山市	1	0	1
	小牧市	1	0	1
	北名古屋市	1	0	1
	大府市	1	0	1
	豊田市	1	0	1
	みよし市	1	0	1
	安城市	1	0	1
	豊橋市	1	0	1
	大口町	1	0	1
	岐阜市	1	0	1
岐阜県	美濃加茂市	1	0	1
	瑞浪市	1	0	1
三重県	四日市市	2	0	2
静岡県	浜松市	1	0	1
—	私立園	46	0	46
合計		80	0	80

栄養教諭等採用者数 (2025年5月1日現在)

地区	正規		臨時 栄養教諭
	2024年度卒	既卒	
愛知県	2	1	1
名古屋市	0	1	0
三重県	1	0	0
滋賀県	1	0	0
合計	4	2	1

名古屋外国語大学出版会事業報告（2025年夏）

25年度上半期は、新刊3冊を刊行いたしましたので、以下にご報告いたします。



1冊目はフランス語学科の伊藤達也先生編の『言語とコミュニケーション』です。世界教養プログラムの同名科目の教科書として製作されました。目次としては、第1章「言語とコミュニケーション」（伊藤達也）、第2章「音声学と音韻論」（近藤野里）、第3章「形態論、意味論」（伊藤達也）、第4章「対照言語学」（奥田智樹）、第5章「地理言語学」（岩佐一枝）、第6章「記述言語学」（岩佐一枝）、第7章「言語と脳」（大岩昌子）となっています。言語学が透けてみてきて難しそうに思われるかもしれませんが、誰もが日常的に言語を話し、外国語を学んでいるのだから、身近な素材を扱っていると思って、敷居は限りなく低いと考えてほしいと、編者の伊藤先生は書かれています。



2冊目はArtes MUNDI叢書『食材と調理の世界地図』（佐原秋生・大岩昌子著）です。佐原先生は本学の名誉教授で、2018年に小会より『食と文化の世界地図』を上梓しています。今回はその第2弾として、世界の食材と調理の豊かなその「地図」を分類・整理し、まとめたガイドブックとなっています。ただ辞典的なものではなく、読み物形式をとっていますので、食に興味のある方には面白く読んでいただけるのではと期待しています。5月31日、紀伊國屋書店新宿本店にて、大学出版部協会フェア・タイアップ企画となる、著者二人による刊行トークイベントが行われました。



3冊目は、世界の絵本シリーズ『おじいさんと池』です。フランスの人気アーティストMax Ducos氏の *Le Vieil Homme et la Mare* をフランス語学科の本内亮先生が日本語に翻訳してくださいました。このアーティストの本邦初訳となります。人間と自然とのかかわり、環境問題、友情などをテーマに、美しい絵と文章で編まれた絵本です。ぜひ、その魅力を味わっていただければ幸いです。

また、『First Step to College English』の刊行記念イベントが3月29日、名鉄百貨店内のツタヤブックストアにて開催されました。登壇者は英米語学科の田地野彰先生、吉本美佳先生、今井康貴先生です。会場は溢れかえり、英語学習・教育への関心の高さがうかがえました。三人の先生方の軽妙かつ学術的なお話は会場の皆さんの興味を惹きつけたようです。

今年は、根無一信先生による日進市立図書館とのタイアップ企画など、創立10周年記念イベントを多く開催しております。詳しくは次号にてご報告する予定です。

（名古屋外国語大学出版会編集長 大岩昌子）

<https://nufs-up.jp/>



WLAC活動報告

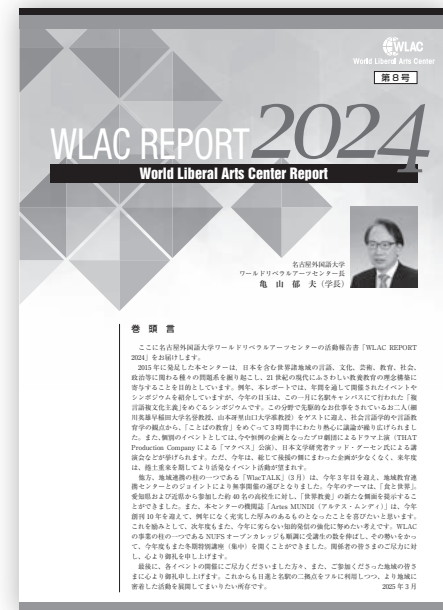
アメリカ大統領選でトランプ政権が誕生し、懸案のウクライナ戦争、ガザ紛争等をめぐる今後の世界情勢がますます不透明度を増し、私たちの名古屋外国語大学における人材育成上のヴィジョンも再度の見直しを迫られているような印象を受ける。その結果が、2027年の学部再編として提示されることになるわけだが、不安要因は、世界の情勢だけに留まらない。いわゆる外国学 (Foreign Studies) の根本を揺るがしかねない事態が起こりつつある。いや、その事態は、外国学に留まらず、人文学、社会学の幅広い分野へと影響の幅を広げつつある。他でもない、AIの進化、端的には生成AIの劇的ともいえる進化である。もはや、ねずみ算式といった表現は、生成AIの進化を念頭に置かざりにおいては、死語と化したというのが正しい。それを危機と見るか、チャンス到来と見るか、人それぞれに見方は異なるだろうが、問題は、人間の知性と想像力が枯渇をきたさないために、一人ひとりがいかに自らの歩むべき道を探り当てるかにかかっているといっても過言ではない。ワールドリベラルアーツセンターの事業一つひとつもまた、そうした視点や問題意識をつねに根底に据えたものであることを願っている。

さて、2015年に発足した本センターは、日本を含む世界のさまざまな地域の言語、文化、芸術、教育、社会、政治等に関わる問題系を掘り起こし、21世紀の現代に真にふさわしい教養教育の理念構築に寄与することを目的としてきた。世界を席卷したコロナ禍によって約3年間近く、思わぬ停滞に遭遇したが、今はその影響を完全に脱し、質数ともに前年度を上回る成果を得た。イベント面で第一に挙げられるのは、何といたっても「複言語複文

化主義」をテーマとした一大シンポジウム「複言語複文化主義と共生社会——ことばの教育のめざすもの——」（1月）。じつに名駅キャンパスに100名を超える参加者を得て、熱い議論を戦わせた。また、本学の教学の柱である言語学をめぐってシンポジウム「『なんで言語学やるの?』」（6月）が開かれ、柔軟かつ先鋭なアプローチによって高い評価を得ることができた。他方、地域連携の重要な行事の一つであるイベント「WlacTALK 地球に触れる」（3月）は、今年で3年目を迎え、地域教育推進センターの多大な協力を得て、「食と世界」をメインテーマとする興味深いワークショップを開催することができた。この企画を通し、一人でも多くの高校生が本学における教養教育の魅力を知り、本学への入学をめざしてくれたらこれに優る喜びはない。また、本センターの機関誌「Artes MUNDI」は今年10周年を迎え、論文、エッセー等、記念号にふさわしい充実したボリュームを確保することができた。近隣の大学からも高い評価を得ることができるものと確信する。また、WLAC事業の重要な柱の一であるNUFSオープンカレッジも、順調に受講生数を伸ばし、昨年に引き続いて冬季の特別講座（集中）を無事開講することができた。先生方のさらなるサポートを得て、2025年以降のさらなる発展を実現したい。

最後に、各イベントの開催にご尽力くださいました方々、また、ご参加くださった皆様に心より御礼申し上げます。これからも地域を超えて皆さまの温かいご協力ご支援を賜れたら幸いです。

（ワールドリベラルアーツセンター長 亀山郁夫）



新入生オリエンテーションにおける新しい学年間交流

2025年度の新入生オリエンテーション（クラス別交流会）では、ワークラリーを実施しました。3年生の誘導のもと、グループごとに学内を自由に散策し、実習室や講義室に掲示されたクイズを解きながら、制限時間内での正答数を競いました。

昨年までは、1年生が3年生の案内に従う形で進行する受け身のイベントでしたが、今年度からは、難易度の高いクイズに1年生と3年生が協力して取り組むことで、1年生同士の交流はもちろん、1・3年生間のコミュニケーションも深めることができました。

（管理栄養学科 内藤宙大）



わくわくのグループ決め



頭脳フル回転、難関に立ち向かう！

高大連携プロジェクトがスタートしました！

2024年11月～2025年1月にかけて、高大連携プロジェクト～「探究」の時間を活用し「栄養の学びの楽しさ」を伝える～として、本学NSTAサークル部員が栄徳高校人間スポーツコースの「探究」の授業に参加しました。高校生は「食事と疲労」、「水とスポーツ」など栄養に関連した7つのテーマに分かれて発表資料を作成し、NSTAサークル部員がそのサポートを行いました。2025年2月には大学教員も参加の発表会が実施され、どの発表も大変すばらしいものでした。この試みは継続され、次回は高校生を本学へ招く予定です。

（管理栄養学科 山田千佳子）



授業の最後に全員で

第39回管理栄養士国家試験

全員受験（受験率100％）、合格者数は全国で第3位・合格率は愛知県内でトップでした！

2025年3月28日に厚生労働省より発表されました「第39回管理栄養士国家試験」の結果より、本学の卒業生のうち164名が合格し、合格率は95.9％であることが明らかになりました。本学の合格者数は全国で第3位、合格率は愛知県内の管理栄養士養成校13校のうち、堂々の第1位でした。

近年、試験の難易度が年々上がっており、全国の強豪大学の合格率が大幅に低下するなか、最後まで諦めずに勉強に励んだ卒業生の健闘がみられました。

今年度も国家試験に強い名古屋学芸大学の伝統を引き継いで、「全員受験・全員合格」のスローガンを掲げて頑張ってもらいたいと思います。（管理栄養学科 伊藤勇貴）

第39回 管理栄養士国家試験 (2025年3月2日実施)	卒業者数	受験者数	合格者数	合格率	【参考】 4年制大学新卒者の 合格率（全国平均）
	171	171	164	95.9%	80.1%

2024年度海外デザイン研修

2025年2月28日（金）から3月13日（木）までの14日間、ファッション造形学科の海外デザイン研修を実施しました。研修先は、フランス パリです。パリは世界のファッションをリードする都市です。街自体がファッション、そして芸術に満ち溢れています。このような環境のもと、パリでも伝統あるパターン専門学校「ACADÉMIE INTERNATIONALE DE COUPE DE PARIS (AICP)」にて5日間のパターンメイキング研修を行いました。今回の研修では、2種類のレディースジャケットを題材として、パターンの作図を学びました。作図の手順をただ学ぶのではなく、なぜ、ここにこの線を引くのか、この線がどのような意味をもつのかの丁寧な解説

がありました。そして、デザイン画やジャケット実物を参照しながら授業は進められました。慣れないフランス語での説明、日本の方と違い戸惑いながらも、これまで学んできた知識を掘り起こしながら多面的にパターンについて学ぶことができました。改めてパターンの奥深さ、面白さを発見する充実した5日間となりました。

また、美術館や博物館が世界一多いといわれているパリ。ファッションはもちろん、様々なジャンルの芸術に触れる絶好の機会となりました。パリ ファッション ウィークの期間中だったこともあり、グラン・パレではDolce & Gabbanaの巡回展、ルーブル美術館で初めての衣装展示が開催されており、世界トップクラスのコレクションを間近に鑑賞できる機会にも恵まれました。

この研修を通じて、ファッションについてはもちろん、様々な見識が広がり、自信にもつながりました。（ファッション造形学科 島上祐樹）



モンマルトルにて



ヴェルサイユ宮殿見学



AICPでのパターンメイキング研修の様子

2025年度新入生学外ガイダンス

2025年4月10日（木）に、ファッション造形学科の新入生学外ガイダンスを実施しました。日進市にある愛知牧場を訪れ、羊飼いの方の解説を交えながら、牧羊の見学、羊毛の毛刈り体験を行いました。衣服の素材として欠かせない羊毛はどこからやってくるのか。羊について、そして牧羊について、実際にそれらに携わっている方々に実演いただくとともに羊への想いについて語っていただきました。

また、実際にハサミで羊毛を刈る体験をしました。羊や牧羊犬と触れ合いながら、羊毛について様々なことを考える時間となりました。

これからファッションを学んでいく彼らにとって、素材がどのような道のりを経て出来上がってくるのかを知ることは重要なことです。そんな気づきを得る良い機会となりました。

（ファッション造形学科 島上祐樹）



牧羊犬と牧羊について



羊の毛刈り体験

春のキャンパス見学会

2025年3月15日（土）に、ヒューマンケア学部棟において、102組（169名）の高校生と保護者をお迎えし、春のキャンパス見学会を開催しました。

吹奏楽部の演奏によるオープニングセレモニーの後、津金学部長より「“ヒューマンケア”ってどういう意味？、“子どもケア”ってなんだろう？」など、学部の理念につながる話や学部・学科の概要について説明しました。



学部・学科概要説明の様子

子どもケア専攻



幼児保育専攻



その後、子どもケア専攻（養護教諭）、幼児保育専攻、児童発達教育専攻の3専攻の学生が、それぞれの専攻の魅力や特長、学生生活について紹介しました。学生が語る言葉には、本学部へ寄せる思いや将来につながる学びの楽しさを伝える力があり、参加者の方々も真剣に聴いてくださっていました。緊張されていた参加者の方も、途中で幼児保育専攻の学生による手遊びで緊張がほぐれ、笑顔がみられました。

児童発達教育専攻



展示コーナー

子どもケアセンター



専攻概要説明



学校保健実習室の体験

子どもケア専攻の企画の様子



看護学実習室の演習

幼児保育専攻の企画の様子



あそびって大事！を体験しよう



Let's合奏



笑顔満開！お楽しみ会



専攻概要説明

児童発達教育専攻の企画の様子



心の不思議



透明文字盤の体験

参加者からは「学校の雰囲気や学生の皆さんの雰囲気がとても良かった」「聞きたいことをたくさん聞くことができた」「見学をして是非入学したいと思った」などの感想をいただき、ヒューマンケア学部子どもケア学科について知っていただくよい機会となりました。参加してくださった高校生・保護者の皆様に感謝申し上げます。また、イベント開催にあたりご支援を賜りました入試広報室の皆様、学園関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

*各専攻の企画の様子は、学部HPに掲載しておりますので、ご覧ください。
(HC学部ホームページURL：<https://www.nuas.ac.jp/humancare/>)

卒業・修了制作展

名古屋学芸大学 メディア造形学部 映像メディア学科「卒業・修了制作展」が、2025年1月11日（土）から1月19日（日）まで、愛知県芸術劇場小ホール、愛知県美術館、東文化小劇場の3会場・3会期にて開催されました。映像メディア学科生と大学院生、計122名による89作品が発表され、計8日間で約2579名もの来場がありました。全体の運営も学生主体で行い、4年間の集大成に相応しい展覧会となりました。



add展2025

2025年2月20日（木）～23日（日）の4日間、刈谷市総合文化センターにて、第12回目となる「add展2025」が開催されました。本展は、映像メディア学科インスタレーション領域の学生が中心となり、写真・3DCG・アニメーションなど、さまざまな分野の学部生および大学院生が参加する展覧会で、企画・広報・運営のすべてを学生が手がけています。

来場者アンケートには、毎年足を運んでくださっている地域の方々からの温かいコメントも多数寄せられ、本展を継続して開催してきた意義を改めて実感することができました。



ラサール大学連携プロジェクト

2025年3月11日（火）～14日（金）に、ラサール芸術大学（シンガポール）との国際交流プロジェクトを開催しました。はじめてとなる今回のプロジェクトには、両大学からそれぞれ5名ずつ、計10名の学生が参加しました。学生たちは2名1組で5チームに分かれ「playground」という共通テーマのもと、約半年間にわたりリモートで共同制作を進め、2025年8月にはラサール芸術大学に再結集し作品展示を行う予定です。今回本学で実施したプログラムでは、エクサレーションやフィールドワークを行い、両大学の学生たちは国や言語や文化の壁を越えて積極的に交流し、最終日には各チームによる制作プランのプレゼンテーションが行われました。アート制作を共通基盤としたユニークな国際交流の試みとして、今後の展開が楽しみです。



海外研修

2025年2月16日（日）～28日（金）の13日間、韓国（釜山・ソウル・パジュ）を巡る映像メディア学科海外研修を実施しました。本研修は、韓国の映像産業、芸術文化、歴史的背景への理解を深めることを目的として実施され、参加した学生21名にとっては、国外での新たな学びを通じて自身の表現や将来について考える貴重な機会となりました。



映像スタジオやプロダクションの訪問では、韓国を代表するVFXスタジオをはじめ、実写撮影スタジオ、LEDウォールを用いたバーチャルプロダクションの現場、映像に音をつけるフォーリー制作の現場などを見学し、韓国映像業界の最新技術や制作の裏側に触れることができました。

また、現地の美術館や劇場、デザイン施設も訪れ、韓国の現代アートやメディア表現の多様性に触れることができました。特に明洞のNANTA劇場で観たノンバーバルな舞台作品は、言語を超えた表現の力を感じる機会となりました。ハンミ写真美術館では韓国の写真史についての講義を受け、さらに、歴史博物館の見学や北朝鮮との国境地域（DMZ）の視察では朝鮮半島の複雑な歴史と現在に対する理解を深めました。

研修後半には協定校・京畿大学日本語学科の学生と合同でフィールドワークを行い、日韓の文化や都市の違いについて調査・発表を行いました。学生たちは、施設見学だけでは得られない深い学びと国際交流を体感することができました。



第114回看護師国家試験

2025年卒業生（既卒生を含む計99名）全員受験・全員合格を達成！

2025年2月16日に実施された第114回看護師国家試験において、本学からは卒業生97名が受験し、翌月3月24日の合格発表にて、既卒生2名を含む計99名全員の合格を達成することができました。卒業生全員受験、全員合格の夢は学科開設から7年目、国家試験受験4回目にしてようやく叶えられることとなりました。

これにより、第1期生から第4期生までの全卒業生が看護師国家試験に合格し、看護師免許を取得したことになります。卒業生たちは現在、医療・福祉をはじめとする多様な分野で活躍しています。

この成果は、何よりも卒業生一人ひとりの努力の賜物です。多くのプレッシャーの中、日々真摯に取り組んでくれました。また、学部の教職員が一丸となり、学習支援・精神的支援の両面から尽力したことも、大きな後押しとなりました。

来年度以降も、卒業生全員が受験し、全員が合格を果たせるよう、引き続き教職員一同で取り組んでまいります。今後とも、皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（看護学部長 五十里 明）

	総 数				新 卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率%	出願者数	受験者数	合格者数	合格率%
第111回	101	101	100	99.0	101	101	100	99.0
第112回	106	106	105	99.1	105	105	104	99.0
第113回	102	102	100	98.0	101	101	99	98.0
第114回	99	99	99	100.0	97	97	97	100.0

	既 卒				参 考（合格率%）		
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率%	全国全体%	全国新卒%	全国既卒%
第111回	0	0	0	0.0	91.3	96.5	38.9
第112回	1	1	1	100.0	90.8	95.5	36.5
第113回	1	1	1	100.0	87.8	93.2	30.4
第114回	2	2	2	100.0	90.1	95.9	44.9



名古屋ファッション専門学校

韓国ファッション研修開催

世界のトレンドを肌で学ぶ、最先端の体験プログラム

K-POPアイドルや韓国ドラマなど、世界の流行をリードする韓国ファッション&メイクの最前線を体験する研修旅行が、2025年3月23日～26日の3泊4日で開催されました。

今回の目玉は、紅白歌合戦にも出演した韓国の人気アーティスト「NJZ（元NewJeans）」のヘアメイクを手がけるイ・ウンソ氏による特別ワークショップ。世界トップレベルのアーティストから直接指導を受けながら、3Dヘッドピース制作に挑戦。限られた時間の中で完成度の高い作品が誕生し、学生たちにとって大きな自信と刺激となりました。

自由行動では、イ・ウンソ氏おすすめの最旬セレクトショップやコスメ、グルメスポットを巡り、韓国カルチャーを体感。単なる観光にとどまらない、“現地でしか味わえない学び”にあふれた充実の研修となりました。

この経験は、今後のコンテストやファッションショーの作品制作にきっと生かされていくことでしょう。



3Dヘッドピース制作中



3Dヘッドピース完成！



イ・ウンソ先生のアトリエにて

NFFF2025開催

学生たちの想いが輝く、一年の集大成 サステイナブルファッションにも挑戦！

2025年2月15日、名古屋ファッション専門学校の最大イベント「名古屋ファッション専門学校ファッションフェスティバル2025」が、ナディアパーク3階デザインホールで開催されました。学生と保護者の他、高校生や協賛企業の方にも会場にお越しいただき、約500名の方々にご観覧いただきました。会場に足を運べなかった方々にも届けたいという思いから、Instagram・TikTokでのライブ配信に加え、YouTubeでのアーカイブ配信も行い、より多くの人々とファッションの熱を共有することができました。

テクニカルクリエーション科2・3年生が制作したYKK部門ではYKK(株)様よりファスナーなど素材の提供をいただき、コレクション部門では(株)高木ミンク様ご協賛による毛皮や皮革を使用した作品を6体披露しました。ファッション流通科2年生が取り組んだブックオフコーポレーション(株)様の全面協力で行われたサステイナブルファッションをテーマにしたプロモーション部門では、廃棄予定だったアパレル商品を活用したコーディネートとCMも披露しました。ブックオフコーポレーション(株)様のご要望に応え、環境に配慮した新しいファッションの可能性を、学生ならではの感性と表現力で力強くPRすることができました。

卒業生で審査委員長を務めた中島篤氏をはじめ、ファッションディレクターの山口壮大氏他4名が参加。その結果、YKK部門グランプリには鬼頭瑠衣さん、コレクション部門でグランプリを受賞した片平愛恵さん、ATSUSHI

NAKASHIMA賞に野村美侑さんの作品が選ばれました。プロモーション部門では、「CIRCUS」をテーマにした南拓弥さん、大須賀彩さん、加藤慶太さん、櫛田那々花さん、鈴木美羽さん、水野瑞稀さんの作品がグランプリを受賞しました。また、ホワイエでは第98回装苑賞で佳作1位を受賞した吉川明良さんの作品など、外部コンテストで入賞した作品展示をご来場の皆様にご覧いただきました。



プロモーション部門グランプリ



鬼頭瑠衣 YKK部門グランプリ



片平愛恵 コレクション部門グランプリ



野村美侑 ATSUSHI NAKASHIMA賞

名古屋栄養専門学校

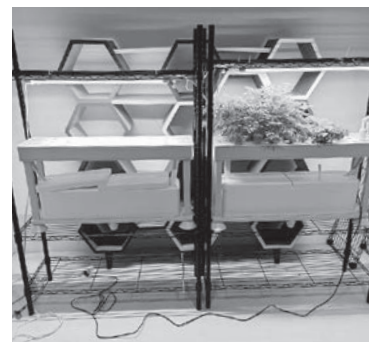
就職戦線は今年も企業懇談会からスタートです

毎年、2年生の4月に約20社の企業の方に学校に来ていただき、学生との交流会を実施しています。コンピューターの授業で作成した自作の名刺を用いて、25分の交流会が7回実施されます。早期離職が問題となっていますが、そのようなことがないよう、お互いがよく意見交換をして、良い出会いのきっかけとなってもらいたいものだと思います。



「水耕栽培部」活動開始

昨年から始めた「水耕栽培部」。今年も新入生を迎えてスタートを切りました。チャービル、バジル、ディルといったハーブ類を育てています。育てたハーブは調理実習などに用い、自分たちで食べる食物を自分たちで育てるという意義を感じ、食物に対する感謝の気持ちを感じてほしいと思います。



専門学校はいま。その5 —アレルギー対応のできる栄養士を目指して—

課外活動として5回にわたり食物アレルギーをテーマとした調理実習を行いました。給食の現場ではアレルギー問題はますます重要になってきていますが、学校のカリキュラムでは、アレルギー対応に関する十分な時間が費やせない状況です。そこで、課外活動として「食物アレルギー講座」を行いました。出席者は、アレルギーの発症機序から代替食、対応などについて充実した時間を過ごしました。

食物アレルギーをテーマとした調理実習

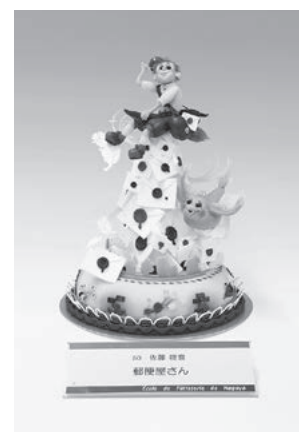


栄養面だけでなく安全面についても学ぶ実習

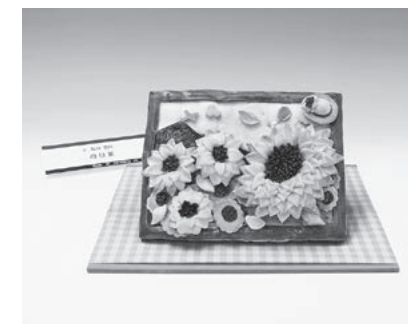
名古屋製菓専門学校

「名古屋製菓祭」卒業進級作品展

2025年2月16日（日）・17日（月）に、名古屋製菓祭を開催いたしました。洋菓子技術マスター科・製パン科の学生が、自分の作品を作り上げた作品展示だけでなく、ケーキ・パン・焼き菓子のテイクアウトコーナーや、お店紹介などを行い、たくさんの来場者を楽しんで頂きました。



洋菓子技術マスター科2年
佐藤唯音さん



製パン科
塩谷悠月さん



洋菓子技術マスター科1年
大石絢音さん



卒業式

2025年3月19日（水）昨年と同様NSC3校は各校ごとの卒業式となり、本校の卒業式は名古屋観光ホテルにて開催いたしました。

アットホームな雰囲気の中、卒業証書が授与されました。続いて各賞の表彰に移り、多数の学生が表彰されました。愛知県知事賞には、日ごろの授業に取り組む姿勢が、他の学生の模範として評価された桜木彩さんが表彰されました。また、愛知県専修学校各種学校連合会長賞に高橋泉怜さん、キャリア教育財団理事長賞に牧詠太さん、米田風紗さん、浅井瑠妃さん、雨宮由依さん、山田果林さん、今石理子さん、塩谷悠月さんが表彰されました。

表彰された方々は日ごろの授業に対する取り組みや、自分自身の技術向上に力を注ぎ、成し得た結果だと思います。卒業後は社会人となり学校で得た技術を基に、人に喜んでもらえるパティシエ・ベーカリーになってくれることを願っています。



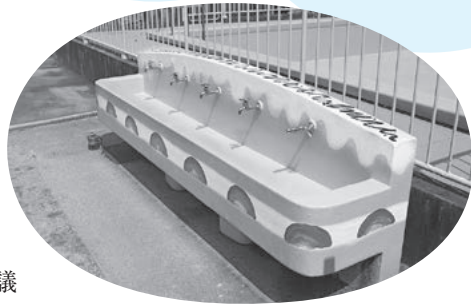
菱野幼稚園だより

職員の春の恒例行事 ～ペンキ塗り～

3月に年長児が菱野幼稚園を卒園し元気に巣立っていきました。ほっとするような寂しいような…そしてまた、新しい年度がスタートしました。子どもたちにとっては『春休み』ですが、職員にとってはまた新しい年度に向けての準備が始まります。ロッカーやお道具箱などの準備はもちろんですが、春休み第一弾の職員恒例行事『園内のペンキ塗り』が今年も行われました。

3月末、春も近づき暖かな陽射しの中…だとよいのですが、なぜか不思議なことにはほぼ例年風が強かったり冷え込んだりとなかなかよいコンディションになりません。それでも職員みんなで協力し、寒さに負けず？壁や遊具などのペンキを新しく塗り直します。ペンキ用に着るエプロンは以前着ていた《お下がり》。『懐かしいね～！』なんて言いながらペンキ塗りスタートです！絵の得意な職員、そうでない？！職員も楽しみながら行っています。特に、バスを停めるスロープになっているところや、園の外から見える場所はちょっぴり緊張しつつ、『新学期、子どもたち、ここが変わったの気づいてくれるかな？』とワクワクしてしまう職員なのです。今年の力作は、プール横の手洗い場のデザイン！美味しそうなショートケーキ（チョコレート添え）になっています。※食べられません！

菱野幼稚園で代々行われているペンキ塗りですが、みんなが本当に楽しみながら行っており、保育以外でもチームワークや仲の良さを感じられる素敵な恒例行事です。



園での行事と動画

今年度も賑やかに新学期がスタートしました。特に入園したばかりの子どもたちにとっては初めてのことばかり。不安や緊張でドキドキの毎日ですが、少しずつ慣れて楽しく園生活を送れるようにと思いついて取り組んでいます。

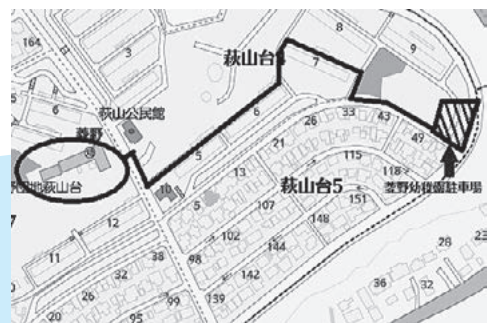
幼稚園では年間いろんな行事を行います。入園式、卒園式のようなセレモニー、運動会、作品展、お遊戯会という日頃の成果を大勢の皆さんの前で発表するような行事、毎月行うお誕生会、そして、季節ごとに行われる行事もあります。園内で子どもたちみんなが楽しむ行事と、保護者の方々に見たり参加したりして

いただく行事もあるので保護者のご協力は欠かせません。

さて、その行事ですが、『いったいどんなことをしているのかな？』と思われるものもあるかと思います。例えば、『やきいもパーティー』は菱野幼稚園の伝統的な秋の行事ですが、ちょっと想像がつきにくいと思います。そこで、年間いくつかの行事動画を保護者へ配信して、様子を知っていただけるようにしています。コロナ禍で園の様子をなかなか見られないころに始まったものですが、好評につき、今も継続し、動画で行事に参加している子どもたちの楽しむ様子を見ていただいています。動画の撮影、編集などは、担当の職員が行っています。カメラが大好きな子

もいれば、恥ずかしくてなかなか撮影させてくれず隠れて？しまう子もいますが、あくまでも「全体の様子として見ていただけると幸いです」という思いで実施しています。

行事といえば、菱野幼稚園では駐車場が少なく、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるのですが、『菱野幼稚園駐車場（4丁目駐車場）』を利用されたことはあるでしょうか？園から400m離れたところにありますが、ここを利用して園まで歩くと、外周から歩くのに比べ、坂道も少なく駐車もしやすいと思います。行事の際にこちらをぜひご利用ください。今のところ『穴場』となっております。



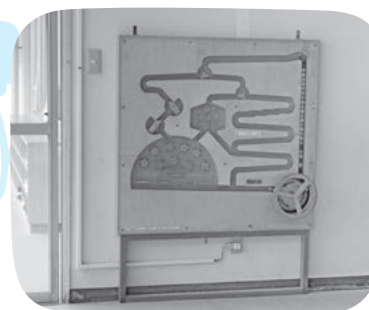
デザイン学科の学生さんたちからの 贈りものは…（その後）

大きな壁に子どもたちが大好きな「木のおもちゃ」が取り付けられている玄関ホール。ここは、子どもたちの好奇心を引き出し、自発的に遊びを楽しめる場所となっています。

ハンドルを回すとビー玉が転がりはじめる1mを超える大きなおもちゃは、2018年（平成30年）4月に名古屋学芸大学メディア造形学部デザイン学科の学生さんたちが子どもたちのために作ってくれたものです。迷路のようなコースを

どんどん進み、どこを通るか予測できないビー玉の動きがおもしろく、どの子どもも夢中になって遊んでいます。時には集団生活や騒がしさに疲れたときなどにクールダウンできる安心な場所です。

毎日大勢の子どもたちが遊ぶので故障すること多いですが、ものづくりが得意な職員の春田さんのおかげで幾度もの修理を重ねて、今も休まず動き続けています。



動物たちがやって来た♪

今年もポニー、山羊、羊、うさぎ、モルモット、亀、そして生まれたばかりのヒヨコとたくさんの動物たちが幼稚園にやって来ました。毎年来てくれる動物もいて、再会できる喜びもあります。

幼児期に動物と触れあう経験は、いわゆる情操教育としての効果があると言われています。感情や心の働きを豊かに育て、「相手を思いやる心」、「知的好奇心」、「想像力」などを育みます。実際に動物に触れたときの温もりや、やさしい眼差しは子どもたちの心に染みこむものだと感じます。

さまざまな動物たちとふれあうことを通し、生き物への興味や親近感が生まれ、そこから自然や命、地球環境などについて考える入口になることを期待しつつ、毎年動物たちの来園を大歓迎しています。



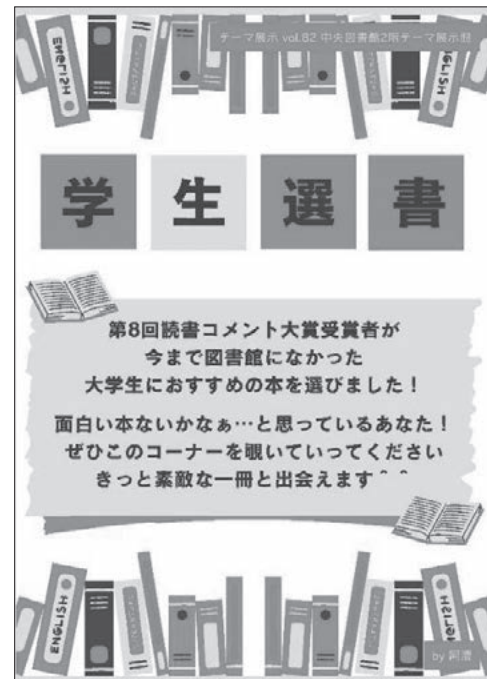
学生選書

図書館と名古屋外国語大学出版会の共催企画「第8回NUFS & NUAS読書コメント大賞」の受賞学生11名の中で5名が参加し、読みたい本・授業や研究に必要な本・同世代に読んでほしい本を書店で選書しました。選んだ本によるテーマ展示を中央図書館2階で行っています。一部の本は選書学生による紹介コメントと一緒に掲示しています。ぜひこのコーナーを覗いてください。

なお、テーマ展示の紹介本は図書館ウェブサイトでも確認できます。



こちらからアクセス！



選書学生の紹介コメント

わたしの
おすすめの1冊

日本語界限
川添愛 ふかわりょう

「深まる」のは秋だけ。「真夏・真冬」はある。
「真春・真秋」はない。「曇上がり」じゃなく
「曇下がり」。「午前中」とは言うけど
「午後中」は言わない。…etc.
Why Japanese people!? と叫びたくなる日本語に
ついて、ゆるっとおしゃべりしながら「面白いね」
「なんてだろうね」と面白がる本です。

by 阿漕(国際日本学科)

わたしの
おすすめの1冊

敵対から協力へ
—ベトナム戦争と枯葉剤被害—
レ・ケ・ソン チャールズ・R・ペイリヤー

1955年～1975年の20年間、実験室と化したベトナムやカンボ
ジア、ラオスで行われた攻撃の一つは、ダイオキシン／枯葉剤
の散布でした。有害物質が及ぼす被害は過去の話で終わるもの
ではなく、人々の命や生活に深刻な影響を与え続けています。
絶望を経験し、「いつ、この苦しみが終わるのか」と問い続け
る人々にとって、限りなく重たいであろう「協力」という言葉
を、私たちは気軽に使っているのだからと考えさせられます。
まずは本書を手にとって、教科書に書かれなかった戦争の事実
や、過去を振り返る責任について考えてみませんか。

by ポーベンニャン(現代英語学科)

「あんばん」関連企画

2025年NHK朝ドラ「あんばん」は「アンパンマン」の生みの親であるやなせたかし氏とその妻・暢さんがモデルです。関連企画として、中央図書館1階でやなせたかし氏の生涯を描いたアニメーション上映と関連図書のミニ展示を行っています。ぜひ中央図書館1階にお立ち寄りください。



©梯久美子, フレーベル館/BS日テレ

両大学生のためのおすすめ本選書に
AIを使ってみた！

もうAIを使うことが日常になりつつある昨今ですが、図書館でも初めての試みとしてAIにミニ展示用に選書してもらいました。両大学名を入れて聞いてみた結果の展示リストは下記の通りです。“何を根拠に”という部分はまったく不明ですが、一見バランスよくそれらしいものを提示してきました。面白かったのは提示されたものの中に、実在しない本が一定数含まれてきたことです。いかにもありそうな書名で、コメントもそれらしくつけてきて衝撃を受けました。AIの提示してきたことを鵜呑みにしてはいけないということを改めて強く感じた次第です。

■「AIが選ぶ！おすすめ本」(2025.5.)

書名	著者等	出版社	請求記号
Factfulness: 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	ハンス・ロスリング, オーラ・ロスリング, アンナ・ロスリング・ロンランド 著 上杉周作, 関美和 訳	日経BP社	002.7/Ros
世界の美しい本	海野弘 解説・監修	パイインターナショナル	020.23/Unn
具体と抽象：世界が変わって見える知性のしくみ	細谷功 著	dZERO	141.5/Hos
進化思考	太刀川英輔 著	海士の風	141.5/Tat
思考の整理学	外山滋比古 著	筑摩書房	141.5/Toy
君たちはどう生きるか	吉野源三郎 著	岩波書店	159.5/Yos
サピエンス全史：文明の構造と人類の幸福 上・下	ヴァル・ノア・ハラリ 著 柴田裕之 訳	河出書房新社	209/Har/1,2
デザイン思考が世界を変える：イノベーションを導く新しい考え方	ティム・ブラウン 著 千葉敏生 訳	早川書房	336.2/Bro
独学大全：絶対に「学ぶこと」をあきらめたくない人のための55の技法	読書猿 著	ダイヤモンド社	379.7/Dok
世界を動かすことば：世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	百瀬しのぶ 作 ちーこ 絵	KADOKAWA	519/Mom
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ 著	新潮社	B/Bra
夜は短し歩けよ乙女	森見登美彦 著	角川書店	B/Mor/c.1
料理の四面体	玉村豊男 著	中央公論新社	B/Tam

2024年度中央図書館 図書 貸出ランキング

第1位は『ジーニアス英和辞典』。TOEIC関連本も利用が多く必要に迫られての利用が多い中、読み物系3冊(3, 7, 9位)のランクインが光ります。この3冊は2024年ベストセラーTOP10(トーハン調べ)にも入っています。みなさん、これからもどんどん利用してください！

順位	貸出回数	請求番号	書名
1	29	833/Kon	ジーニアス英和辞典／小西友七, 南出康世編集主幹. 一第3版. 一大修館書店, 2001.11.
2	27	TOEIC/10	公式TOEIC listening & reading問題集／ETS著；10. 一国際ビジネスコミュニケーション協会, 2023.10.
3	24	131/Nem	ソクラテスからの質問：「価値は人それぞれ」でいいのか／根無一信著. 一名古屋外国語大学出版会, 2022.8.
3	24	913.6/Uke/1	変な家／雨穴著. 一飛鳥新社, 2021.7.
5	22	165/Nem	はじめての比較宗教学：なぜ「今日はツイている」のか／根無一信著. 一名古屋外国語大学出版会, 2023.9.
6	20	TOEIC/2	公式TOEIC listening & readingトレーニング2／ETS著；リーディング編. 一国際ビジネスコミュニケーション協会, 2023.12.
7	19	913.6/Miy	成瀬は天下を取りにいく／宮島未奈著. 一新潮社, 2023.3.
7	19	TOEIC/2	公式TOEIC listening & readingトレーニング2／ETS著；リスニング. 一国際ビジネスコミュニケーション協会, 2023.12.
9	18	913.6/Uke	変な絵／雨穴著. 一双葉社, 2022.10.
10	17	835/Wat	表現のための実践ロイヤル英文法＝The royal English grammar for practical expressiveness／綿貫陽, マーク・ピーターセン共著. 一[旺文社], [2011.9].



名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 竹の庫：学術情報リポジトリ



<https://nufs-nuas.repo.nii.ac.jp/>

図書館では、本学の研究成果物を蓄積・保存し、広く発信していくためのデータベース「竹の庫：学術機関リポジトリ」を2013年3月から運用しています。2025年5月現在、本学発行の研究紀要、学位論文、附属機関発行物など約1,800件を公開しています。研究紀要については、冊子の刊行を中止し、「竹の庫」での公開のみに移行しているものもあります。

近年では、国がオープンサイエンスを推進しています。研究データや研究成果の利活用のため、オープンアクセス化が求められています。そういった要請にも応じられる場としての整備もしています。「竹の庫」はIRDB（学術機関リポジトリデータベース）やCiNii Researchとデータ連携していますので、インターネット上のさまざまな場所から研究成果にアクセスしていただけます。大学の社会貢献の一つとして、今後も本学の研究成果物を広く公開してまいります。

■IRDB <https://irdb.nii.ac.jp/> ■CiNii Research <https://cir.nii.ac.jp/>

収録内容

名古屋外国語大学

- ・「名古屋外国語大学論集」1-16号
- ・「外国語学部紀要」29-52号（発行終了）
- ・「現代国際学部紀要」5-13号（発行終了）
- ・学位論文：国際コミュニケーション研究科
- ・出版会発行図書
- ・「Artes MUNDI」創刊-10号
- ・WLAC document

図書館

- ・共同図書環報告書

名古屋学芸大学

- ・「メディア造形学部研究紀要」vol.1-18 * vol.17よりオンラインのみ
- ・「名古屋学芸大学研究紀要 教養・学際編」創刊-19号 * 15号よりオンラインのみ
- ・「名古屋栄養科学雑誌」1-9号
- ・「看護学部紀要」1-4巻 * 4巻よりオンラインのみ
- ・「短期大学部研究紀要」7-14号（発行終了）
- ・学位論文：栄養科学研究科
- ・「健康・栄養研究所年報」創刊-15号
- ・「地域連携推進研究機構年報」1-5号
- ・「あゆみ」vol.1

契約データベースリニューアル

本学で契約しているデータベースがさまざまなリニューアルをしましたのでお知らせします。コンテンツの増加や機能強化をしていますので、ぜひご活用ください。

EBSCOhost

本学が契約しているEBSCO社のデータベース「Academic Search Complete」（総合）、「MLA International Bibliography」（言語学）、「SocINDEX with Full Text」（社会学）、その他「EBSCO eBook Collection」「European Views of the Americas: 1493 to 1750」などのユーザーインターフェースであるEBSCOhostが昨年12月にリニューアルしました。収録文献の全文の読み上げ機能、各種フィルタリングの強化、パーソナライズ化などにより便利に文献収集を行っていただけるようになりました。

Britannica Academic

世界的な百科事典Encyclopedia Britannicaをベースとしたデータベース「Britannica Academic」にAI検索アシスト「ASK Britannica」が搭載されました。ブリタニカの厳選された記事やリソースに基づき、正確で信頼できる情報を提供し、より効率的に知識を深められる機能です。

中日・東京新聞記事データベース

「中日新聞」（1987年～）と「東京新聞」（1997年～）の記事が利用できていましたが、ここに1964年以前の過去の紙面画像が追加されました。これにより、中日新聞の前身である「新愛知」「名古屋新聞」「中部日本新聞」、東京新聞の前身である「国民新聞」「今日新聞」「都新聞」の検索、利用が可能になりました。

本学では2025年度から切り抜き（紙面）イメージも利用できる契約に切り替えました。

日経BP記事検索サービス

日経BP社発行の雑誌、日経業界地図、プレスリリースなどに加え、WEBメディアが利用できるようになりました。ユーザーインターフェースも一新されました。

小さなサインで 入退館がスムーズになりました

中央図書館の出入口には、入館用と退館用のセキュリティゲートが並んで設置されています。威圧感のないシンプルな造形ながらセンサー・光源・フラップなど各所に工夫が凝らされ、さりげなく、でもしっかりと、図書館を利用する皆さんに安全と安心を提供する頼もしい存在です。

控えめ故に、春先の新入生やオープンキャンパス時の高校生など図書館に不慣れな人がゲート前でどちらに進むかとまどうことがありましたが、連続した矢印サインを床に貼り、方向を直感的に表示させることで無事解決。小さなサインひとつでストレスが減り、より快適に利用していただけるようになりました。

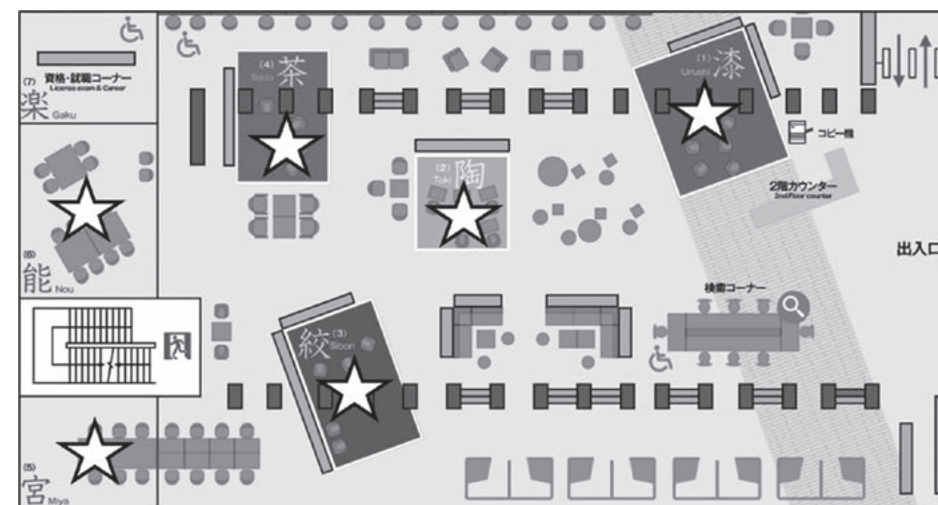


※セキュリティゲートは、2011年度グッドデザイン賞受賞

2Fグループ個室の当日利用は申請不要

2Fグループ個室（下図☆6か所）の利用方法が変更になりました。これまで当日利用の際も利用申請が必要でしたが、空いている場合は3Fグループ学習室と同様、自由に利用できるようになりました。利用申請は必要ありません。

事前に個室を確保したい場合は、予約することができます。通常利用の予約は1週間前から、授業利用の予約は2週間前から受け付けています。予約申請書に必要事項を記入の上、図書館カウンターに申し込んで下さい。空き状況は図書館ウェブサイトで確認できます。



看護図書室より

テーマ展示

「シリーズ ケアをひらく」（2025.4～7）

医学書院が刊行している「シリーズ ケアをひらく」をご存じでしょうか。2000年に刊行をスタートし、今年で25年目となります。このシリーズでは、看護師をはじめとする医療関係者、当事者、家族、研究者など様々な視点からの「ケア」が語られています。本学で看護師を目指す学生に、「ケアする立場」からはもちろん、多角的な視点を持って学んでもらえるよう、看護図書室に所蔵している全50タイトル（2025.4現在）を紹介しました。

ミニガイダンス開催

開催日程：4/14(月)～18(金)
12:00～12:10/14:15～14:25（計10回）
参加者数：学生18名

1年を通して看護研究を行う看護学科4年生をメインターゲットに、研究に不可欠な文献収集をする際に使ってほしいツール、気を付けてほしいポイントをお伝えするミニガイダンスを行いました。10分という短い時間で、伝えられる内容は限られましたが、参加した学生はメモを取るなど熱心に聞いてくれました。またガイダンス終了後にさっそく実践している姿もみられました。

わたしの 職場紹介

新しい価値を生み出し、未来につなげる企画を

株式会社プラント・プラス 執行役員 藤野 正晃 さん
名古屋外国語大学 現代国際学部 現代英語学科 2016年3月卒業

私が所属している株式会社プラント・プラスは、企業のブランディングや新規事業の立ち上げを支援する企画コンサルティング会社です。現在は京都を拠点に4名体制で業務を推進しています。

事業領域は、小規模ホテルの集客支援、大学の留学生向けスタディツアーの企画・運営、YouTubeを通じた日本のものづくりや観光文化の発信、さらには店舗空間のデザインなど、観光・教育・メディア・空間設計を横断的に展開しています。

留学生向けスタディツアーは、90%以上の参加者から高評価を得ており、異文化交流の機会としても意義ある取り組みです。YouTube事業では、全国のクリエイターと連携し、日本各地の製造業のプロセスを撮影・編集し、海外へ発信しています。

私たちが大切にしているのは、「関わるすべての人にとって意味のある企画かどうか」です。クライアントやパートナー、参加者全員が「関わってよかった」と思えるよう、丁寧なヒアリングと関係構築を重視しています。

この姿勢の原点には、私自身の学生時代の経験があり

ます。大学在学中に参加したディズニーのプログラムでは、多国籍の仲間と協力しながら働くことで、多様性を尊重する姿勢とチームで課題に取り組む力を学びました。また、バーでのアルバイトでは、人見知りを克服し、初対面の人とも自然に話せるようになりました。

今の会社に出会えたのも知人からの紹介であり、これまで関わった事業の多くも、人とのつながりから生まれたものです。学生時代に得た多様な人との関わりの経験は、今も私の支えになっています。

そして今強く感じているのは、「まずやってみる」ことの大切さです。新しい世界に一步踏み出すことで視野が広がり、仲間や価値観との出会いがあり、人生は豊かになります。そうした経験が次のチャンスにつながり、自分の可能性を広げてくれる。だからこそ、これからも自らの枠を越えて挑戦を続けていきたいと考えています。



看護師に求められるのは日々勉強の姿勢。 患者様からいただく感謝の言葉が私のやりがい。

国立病院機構名古屋医療センター 看護師 原 央羅 さん
名古屋学芸大学 看護学部 看護学科 2024年3月卒業

私は現在、国立病院機構名古屋医療センターで看護師として働いています。名古屋医療センターは、愛知県の指定を受けた3次救急指定病院であり、年間約7000件の救急車受入れを行っています。地域の救急医療を支え、中核病院としての地域連携も積極的に行っています。私が働く病棟は、消化器内科・皮膚科・腫瘍内科・泌尿器科の4科混合病棟です。病院内でも入退院が著しい病棟であり、混合病棟であることから多くの知識や技術が必要です。入職してまもなくは、先輩看護師の後ろにつき業務内容を覚えていくことから始め、少しずつ病棟に慣れていきました。名古屋医療センターにはプリセプター制度というカリキュラムがあり、先輩看護師が新人看護師1人1人に割り当てられて、些細な不安や悩み、業務でわからないことを話すことができる身近な相談相手になってくださるため、自分の中で不安をため込んでしまうこともなく、安心して働くことができました。職場の雰囲気も良く、病棟にかかわらず病院全体で連携をしているので人間関係への不安も感じることなく慣れていくことができました。

新人看護師として、自分の知識不足や多職種との関わ

りで悩むこともありましたが、患者様に「ありがとう。あなたがいてくれてよかった。」とおっしゃっていただいたときや笑顔で退院されていく患者様をみると自分の仕事に誇りを感じ、やりがいを実感できます。患者様の中には私のことを覚えていてくださる方もいて、とても嬉しく感じます。

大学での看護実習で患者様1人1人に適したよりよいコミュニケーション方法を考えたことや清潔ケア・バイタルサイン測定を実践的に学んで経験できたことが現在の業務に非常に役立っていると感じています。基礎を実践的に学び、臨床現場で働く上での土台がしっかりできたと感じました。今は、とても楽しんで働いています。

医療は進歩していくことが求められています。そのため、看護師は日々勉強が必要です。大学での学びは将来必ず役に立ち、自信になります。学ぶことを楽しんでほしいと思います！



法人だより

2024年度決算の概要

2024年度法人の決算が確定しましたので、その概要を説明します。

事業活動収支計算書

2024年度の事業活動収支計算書については、事業活動収入が約131億59百万円となり、事業活動支出は約126億53百万円となりました。その結果、基本金組入前当年度収支差額は約5億6百万円となり、収支差額比率は約3.84%となりました。

科 目	金 額
教育活動収支	
(教育活動収入)	
学生生徒等納付金	10,090,321,626
手数料	142,987,570
寄付金	14,851,583
経常費等補助金	1,391,936,505
国庫補助金	1,276,408,000
地方公共団体補助金	115,528,505
付随事業収入	316,786,260
雑収入	299,269,457
教育活動収入計	12,256,153,001
(教育活動支出)	
人件費	5,581,456,928
教育研究経費	5,069,750,774
管理経費	1,874,149,036
徴収不能額等	0
教育活動支出計	12,525,356,738
教育活動収支差額	△ 269,203,737
教育活動外収支	
(教育活動外収入)	
受取利息・配当金	644,688,484
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	644,688,484

資金収支計算書

2024年度の資金収支計算書は、前年度からの繰越支払資金約146億7百万円を加えた収入の部合計は約405億81百万円となりました。これに対して支出の計は約286億7百万円であったため翌年度に繰越支払資金は約119億74百万円となりました。

収 入 の 部	
科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	10,090,321,626
手数料収入	142,987,570
寄付金収入	14,851,583
補助金収入	1,395,270,505
国庫補助金収入	1,276,408,000
地方公共団体補助金収入	118,862,505
資産売却収入	12,481,060,751
付随事業・収益事業収入	316,786,260
受取利息・配当金収入	644,688,484
雑収入	299,269,457
借入金等収入	0
前受金収入	1,892,265,050
その他の収入	735,012,972
資金収入調整勘定	△ 2,038,470,163
前年度繰越支払資金	14,606,560,707
収入の部合計	40,580,604,802

貸借対照表

2024年度末(2025年3月31日)における資産の状況は、固定資産と流動資産の合計が約663億67百万円に対し、負債の部の合計が約60億98百万円であったため、純資産は約602億70百万円となりました。

(単位：円)	
科 目	金 額
資産の部	
固定資産	53,994,998,732
有形固定資産	24,452,995,843
特定資産	19,215,000,000
その他の固定資産	10,327,002,889
流動資産	12,372,295,462
資産の部合計	66,367,294,194
負債の部	
固定負債	3,659,141,517
流動負債	2,438,611,761
負債の部合計	6,097,753,278
純資産の部	
基本金	61,475,483,442
繰越収支差額	△ 1,205,942,526
純資産の部合計	60,269,540,916
負債及び純資産の部合計	66,367,294,194

財産目録総括表

2024年度末における財産は、土地・建物等の基本財産が約245億5百万円、現預金等の運用財産が約418億62百万円で合計が約663億67百万円となりました。これに対し負債は約60億98百万円であったため純資産は約602億70百万円となり、2023年度と比べて約5億6百万円増加しました。

(単位：千円)	
科 目	金 額
基本財産	24,505,409
運用財産	41,861,885
負債額	6,097,753
固定負債	3,659,142
流動負債	2,438,611
基本財産+運用財産	66,367,294
純資産	60,269,541

(単位：円)	
科 目	金 額
(教育活動外支出)	
借入金等利息	0
その他の教育活動外支出	2,522,577
教育活動外支出計	2,522,577
教育活動外収支差額	642,165,907
経常収支差額	372,962,170
特別収支	
(特別収入)	
資産売却差額	153,882,402
その他の特別収入	104,374,483
特別収入計	258,256,885
(特別支出)	
資産処分差額	35,052,341
その他の特別支出	90,264,425
特別支出計	125,316,766
特別収支差額	132,940,119
基本金組入前当年度収支差額	505,902,289
基本金組入額合計	△ 332,686,047
当年度収支差額	173,216,242
前年度繰越収支差額	△ 1,763,127,082
基本金取崩額	383,968,314
翌年度繰越収支差額	△ 1,205,942,526
事業活動収入計	13,159,098,370
事業活動支出計	12,653,196,081

(単位：円)	
支 出 の 部	
科 目	金 額
人件費支出	5,567,248,693
教育研究経費支出	3,857,694,593
管理経費支出	1,927,069,752
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	326,229,143
設備関係支出	374,678,092
資産運用支出	15,439,338,867
その他の支出	1,406,546,072
資金支出調整勘定	△ 291,783,733
支出の計	28,607,021,479
翌年度繰越支払資金	11,973,583,323
支出の部合計	40,580,604,802

2024年12月16日▶▶2025年5月15日

日付・媒体	所属	記事内容等
12月16日 日本経済新聞（WEB）	外大	「北海道・羊蹄山に憧れ 豪州からニセコ移住しホテル経営」 〈元交換留学生 グレッグ・ターナーさん〉
12月19日 12月26日 FM AICHI	外大	「사랑해요！韓国語キュン台詞で痺れちまいな！！」 〈国際日本学科4年 徐東佑さん〉
12月24日 中日新聞 中日新聞（WEB）	外大	名古屋外大 亀山学長を再任 名古屋外国語大 亀山郁夫学長の再任を発表 4期目 〈亀山郁夫学長〉
12月24日 北陸中日新聞（能登）	学芸	「愛知の教員ら こだわりラーメン」 〈管理栄養学部 榎村春江准教授、他教員5名〉
1月12日 中日新聞（市民、なごや東）	外大	「複言語習得 共生社会の鍵 名外大名駅キャンパスでシンポ」 〈亀山郁夫学長〉
1月13日 中日新聞（三河）	学芸	三河市 成人式「ミライへ カガヤク ワタシタチ」 〈幼児保育専攻3年 垣内美妃さん〉
1月14日 Wedge ONLINE	外大	「幻想の『出稼ぎワーホリ』ままたらぬ仕事に不払いの給与…それでも若者たちが目指す理由」 〈グローバルビジネス学科4年 林末羽さん〉
1月15日 中日新聞（なごや東）	NSC	「「装苑賞」準グランプリ」「自信に」 〈名古屋ファッション専門学校卒業生 吉川明良さん（掲載時3年生）〉
1月20日 織研新聞電子版	学芸	「24年秋冬デビューの『ENSW』男性の装いを落とし込む」 〈ファッション造形学科卒業生 伴野朱音さん〉
1月27日 中日新聞（市民）	学芸	「学びの成果 ランウエーで輝き」 〈ファッション造形学科卒業生（掲載時4年生）〉
1月31日 ラジオ NIKKEI 第1	外大	「NIKKEI で深読み 中国経済の真相」 〈中国語学科 真家陽一教授〉
2月1日 3月1日 月刊高校教育	外大	「今考えたい、国際協力と国際情勢（上）・（下）」 〈佐藤都喜子名誉教授〉
2月4日 中日新聞（なごや東）	外大	「憧れのお姉さん 背中追って空へ」 〈国際教養学科卒業生（掲載時4年生） 西口有里香さん、英米語学科卒業生 山川沙紀さん〉
2月4日 東京新聞	外大	「戦後80年談話 石破首相どうする」 〈川村範行名誉教授〉
2月6日 中日新聞（夕刊）		
2月13日 中日新聞（なごや東）	学芸	「消費者トラブル ゲームで発信へ」 〈デザイン学科4年 鵜飼朱音さん〉
2月13日 産経新聞	学芸	「第2回絹谷幸二芸術賞 川田知志さんに大賞 奨励賞は弓指寛治さん」 絹谷幸二芸術賞 授賞式 〈映像メディア学科卒業・メディア造形研究科修了生 弓指寛治さん〉
2月24日 東海テレビ	学芸	「ミライ CREW」 〈デザイン学科 谷口友帆准教授、井垣理史准教授、デザイン学科3年 後藤匠海さん〉
3月3日 中日新聞	学芸	学芸大生発ボードゲームに注目「農業経営×環境 学ぶ」 〈デザイン学科卒業生 宇佐見百加さん、久野模也さん〉
3月4日 BS テレ東	外大	「日経モーニングプラス FT」ディープシークを英雄に 習政権の焦り 〈中国語学科 真家陽一教授〉
3月4日 朝日新聞	外大	「ハイテク技術『自立自強』」 〈中国語学科 真家陽一教授〉
3月5日 NHK 総合	学芸	「東海どまんなか！×放送100年ー想像以上だ！名古屋」 〈健康・栄養研究所 下方浩史教授〉
3月6日 日本経済新聞（WEB）	外大	「中国製造2025、ハイテク目標の大半達成 米制裁もバネに」 〈中国語学科 真家陽一教授〉

日付・媒体	所属	記事内容等
3月6日 中日新聞（なごや東）	学芸	「動画で発信 県内大学の魅力」 〈映像メディア学科2年 杉田大地さん〉
3月7日 中日新聞	学芸	「東北の思い 次につなぐ」「名古屋学芸大 支援11年」 〈ヒューマンケア学部 石原貴代講師、管理栄養学科3年 斉藤花音さん、盛林若菜さん、他9名〉
3月8日 中日新聞	外大	「小学校の英語 家庭でどうサポート？」 〈英米語学科 太田光春教授〉
3月12日 中日新聞（なごや東）	学芸	「ほうじ茶 いって味わう」 〈管理栄養学科4年 渡辺涼羽さん、他サークル「茶々」のメンバーら学生15名〉
3月13日 PR TIMES	学芸	「東山公園駅」構内に柔らかく立体的な案内表示を設置 〈メディア造形学部生、ヒューマンケア学部生〉
3月14日 中日新聞	外大	大阪・関西万博「キャッチボール 世界つなぐ」 〈グローバルビジネス学科3年 近藤奨真さん〉
3月20日 中日新聞（市民）	外大	「政治に感じる疑問 大学生ら話し合う」 〈世界共生学科4年 加藤蒼さん〉
3月24日 西日本新聞	外大	硫黄島「戦後処理はまだ終わらず」 〈英米語学科 真崎翔准教授〉
3月28日 Youtube	学芸	津市制20周年記念特別動画「ヨハネス・デ・レーケが歩く現代の津市」 〈映像メディア学科4年 佐伯蓮さん、横山拓海さん、他2名〉
3月29日 中日新聞（市民）	学芸	「エレベーター こっちだよ」「名古屋学芸大生 東山公園駅に案内表示」 〈デザイン学科3年 石河穂香さん、渡部和音さん、江上泰晟さん〉
3月30日 日本経済新聞	外大	『図書館をめぐる冒険』 〈フランス語学科 木内亮准教授〉
3月31日 日本経済新聞（WEB）	外大	「選挙ショー、当選より動画再生 虚実まじる SNS 情報」 〈高瀬淳一名誉教授〉
4月1日 日本経済新聞	外大	SNS 時代選挙風景一変 〈高橋淳一名誉教授〉
4月2日 University World News	外大	Amid rising costs, new measures to encourage study abroad 〈国際交流部 若尾晃弘部長〉
4月3日 中日新聞（県内版）	外大	「「食と世界」教養深める」 〈国際教養学科 城月雅大准教授、学部生、留学生〉
4月6日 日本経済新聞	外大	寄稿『鎮魂の谷より』 〈亀山郁夫学長〉
4月7日 TBS テレビ	学芸	第27回 DigiCon6 ASIA キービジュアル 学芸大卒業生がデザイン 〈映像メディア学科卒業生 村本咲さん〉
4月16日 中日新聞（くろしお）	学芸	「丸山千枚田 あげ塗りに汗」 〈平光無門名誉教授〉
4月26日 読売新聞（夕刊、WEB）	学芸	「キッチンカー 災害協定続々」 〈管理栄養学科 岸本満教授ら〉
4月30日 東京新聞	外大	「硫黄島 再び戦争の影」 〈英米語学科 真崎翔准教授〉
5月1日 中日新聞（しずおか）	学芸	「静岡 SA など舞台 短編アニメ 国内外で評価」 〈映像メディア学科卒業生 村本咲さん〉
5月3日 中日新聞（西濃、WEB）	学芸	「「失格」一転 津市公式動画に」 〈映像メディア学科4年 佐伯蓮さん、横山拓海さん、他2名〉
5月10日 中日新聞（市民版）	学芸	メディア造形学部の学生らがボウリング場を舞台にした短編ドラマ製作 〈映像メディア学科3年 花田光里さん、坪井愛奈さん、成寛彩花さん〉
5月10日 朝日新聞	外大	オピニオン&フォーラム「韓国の民主主義」「公平さ求め 男女の葛藤が政治化」 〈現代英語学科 福島みのり准教授〉
5月15日 ABEMA Prime	外大	戦後80年検証・談話に関する討論 〈川村範行名誉教授〉



名誉教授称号授与者

名古屋外国語大学

外国語学部英米語学科 教授 **高梨 芳郎**

現代国際学部国際教養学科 教授 **佐藤 都喜子**

世界共生学部世界共生学科 教授 **高瀬 淳一**

世界教養学部世界教養学科 教授 **沼野 充義**

教職センター 教授 **村上 慎一**

名古屋学芸大学

看護学研究科／看護学部看護学科 教授 **岩瀬 信夫**

看護学研究科／看護学部看護学科 教授 **穴井 美恵**

看護学研究科／看護学部看護学科 教授 **佐久間 清美**

看護学研究科 別科助産学専攻 看護学部看護学科 教授 **清水 嘉子**

永年勤続表彰者

勤続
30年

勤続
20年

勤続
10年

名古屋外国語大学／キャリアサポートセンター 専門員 **村上 美穂子**

名古屋学芸大学／管理栄養学部長 **和泉 秀彦**

名古屋外国語大学／フランス語学科長 **伊藤 達也**

名古屋外国語大学／教授 **ポール クレイン**

名古屋外国語大学／教授 **宮川 公平**

名古屋外国語大学／学生部次長 **竹田 好孝**

名古屋学芸大学／准教授 **堺 陽子**

名古屋外国語大学／准教授 **ブラドリー ニコラス**

名古屋外国語大学／准教授 **大瀨 賢一郎**

名古屋外国語大学／准教授 **ヴァミューレン服部美香**

名古屋外国語大学／准教授 **ライアン モリソン**

名古屋外国語大学／准教授 **齋藤 絢**

名古屋外国語大学／講師 **ヒラタ エリック**

名古屋外国語大学／講師 **エティエン マルソ**

名古屋学芸大学／キャリアサポートセンター課長 **金子 宏一**

名古屋学芸大学／准教授 **山本 努武**

名古屋学芸大学／准教授 **柴田 知司**

名古屋学芸大学／准教授 **高橋 麗子**

法人／理事 **佐藤 國雄**

法人／総務課課長補佐 **松代 祥吾**

名古屋外国語大学／講師 **平山 陽洋**

名古屋学芸大学／副学長 **山本 一良**

名古屋学芸大学／教授（特任） **大島 光代**

名古屋学芸大学／講師 **今井田 義幸**

菱野幼稚園／教諭 **湯浅 美幸**

製菓専門学校／副校長 **渡辺 忠久**

法人／企画調査課係長 **寺西 祐樹**

2025年3月31日時点での所属・職名で記載／順不同・敬称略

名古屋外国語大学

入学式……………	2025年 4月 1日㊥
1期授業開始……………	2025年 4月14日㊥
1期授業終了……………	2025年 7月29日㊥
学生夏期休暇……………	2025年 7月30日㊥～9月15日㊥㊦
1期末修了式・卒業式……………	2025年 9月13日㊥
2期授業開始……………	2025年 9月16日㊥
合同祭……………	2025年10月25日㊥～10月26日㊥
学生冬期休暇……………	2025年12月24日㊥～2026年 1月 3日㊥
2期授業終了……………	2026年 1月19日㊥
学生春期休暇……………	2026年 1月20日㊥～3月31日㊥
卒業式……………	2026年 3月22日㊥

名古屋外国語大学大学院

入学式……………	2025年 4月 1日㊥
1期授業開始……………	2025年 4月14日㊥
1期授業終了……………	2025年 7月29日㊥
学生夏期休暇……………	2025年 7月30日㊥～9月15日㊥㊦
1期末修了式・2期入学式……………	2025年 9月13日㊥
2期授業開始……………	2025年 9月16日㊥
学生冬期休暇……………	2025年12月27日㊥～2026年 1月 3日㊥
2期授業終了……………	2026年 1月19日㊥
学生春期休暇……………	2026年 1月20日㊥～3月31日㊥
修了式……………	2026年 3月22日㊥

名古屋学芸大学

入学式……………	2025年 4月 3日㊥
前期授業開始……………	2025年 4月14日㊥
前期授業終了……………	2025年 7月28日㊥
学生夏期休暇……………	2025年 8月 1日㊥～9月14日㊥
前期末卒業式……………	2025年 9月13日㊥
後期授業開始……………	2025年 9月15日㊥㊦
合同大学祭……………	2025年10月25日㊥～10月26日㊥
学生冬期休暇……………	2025年12月24日㊥～2026年 1月 3日㊥
後期授業終了……………	2026年 1月16日㊥
学位記授与式……………	2026年 3月20日㊥㊦

名古屋学芸大学大学院

入学式……………	2025年 4月 3日㊥
前期授業開始……………	2025年 4月14日㊥
前期授業終了……………	2025年 7月28日㊥

学生夏期休暇……………	2025年 8月 1日㊥～9月14日㊥
後期授業開始……………	2025年 9月15日㊥㊦
学生冬期休暇……………	2025年12月24日㊥～2026年 1月 3日㊥
後期授業終了……………	2026年 1月16日㊥
学位記授与式……………	2026年 3月20日㊥㊦

NSC

入学式……………	2025年 4月 4日㊥
卒業式……………	2026年 3月19日㊥

名古屋ファッション専門学校

学生夏期休暇……………	2025年 8月 9日㊥～9月11日㊥
学生冬期休暇……………	2025年12月24日㊥～2026年 1月 7日㊥
名古屋ファッションファッションフェスティバル2026……………	2026年 2月15日㊥
学生春期休業……………	2026年 3月19日㊥～

名古屋栄養専門学校

学生夏期休暇……………	2025年 8月 7日㊥～9月17日㊥
学生冬期休暇……………	2025年12月24日㊥～2026年 1月12日㊥㊦
学生春期休業……………	2026年 3月 4日㊥～

名古屋製菓専門学校

学生夏期休暇……………	2025年 8月 9日㊥～9月15日㊥㊦
学生冬期休暇……………	2025年12月23日㊥～2026年 1月12日㊥㊦
名古屋製菓祭……………	2026年 2月22日㊥～2月23日㊥㊦
学生春期休業……………	2026年 3月23日㊥～3月31日㊥

菱野幼稚園

1学期始業式……………	2025年 4月 7日㊥
入園式……………	2025年 4月10日㊥
1学期終業式……………	2025年 7月18日㊥
2学期始業式……………	2025年 9月 1日㊥
運動会……………	2025年10月11日㊥
作品展覧会……………	2025年11月 8日㊥～11月 9日㊥
2学期終業式……………	2025年12月23日㊥
3学期始業式……………	2026年 1月 7日㊥
遊戯会……………	2026年 2月13日㊥
卒園式……………	2026年 3月18日㊥
修了式……………	2026年 3月24日㊥

表紙の言葉

現代国際学部は、2025年度より新時代に入りました。従来の現代英語学科、グローバルビジネス学科、国際教養学科に加え、新たにグローバル共生学科が加わったのです。この4学科に共通して言えるのは、アクティブな学びを追求しているということです。単に教室での学びの充実を図っているだけではありません。学外にそして世界に飛び出すプログラムや、学外の人々と交流するプログラムも各学科が工夫し実践しています。

名古屋外国語大学 現代国際学部長 奥田隆男

編集後記

ナブレ99号の発行にあたりご協力いただきましたみなさま、厚くお礼申し上げます。巻頭特集では、講義もディスカッションもオールイングリッシュで行う留学生と日本人学生の合同授業“Japan Studies”にスポットを当ててみました。

ナブレは今回99号、お陰さまで次号は記念すべき100号になります。80周年を迎えた学園とナブレの歴史を振り返り、充実した内容にできるよう努めたいと思いますので、引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。(ご)



学校法人 中西学園

名古屋外国語大学・大学院

〒470-0197 日進市岩崎町竹ノ山57番地
TEL : 0561-74-1111 FAX : 0561-75-1723 <https://www.nufs.ac.jp/>

名古屋学芸大学・大学院

〒470-0196 日進市岩崎町竹ノ山57番地
TEL : 0561-75-7111 FAX : 0561-73-8539 <https://www.nuas.ac.jp/>

■看護学部

〒460-0001 名古屋市中区三の丸4-1-1
TEL : 052-954-1222

■別科助産学専攻

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-9-6
TEL : 052-265-6134

NSC

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目9番6号
TEL : 052-241-7241 FAX : 052-264-4976 <https://www.nsc.ac.jp/>

■名古屋ファッション専門学校

TEL : 052-241-7381
FAX : 052-242-2746

■名古屋栄養専門学校

TEL : 052-251-7392
FAX : 052-265-0502

■名古屋製菓専門学校

TEL : 052-265-0509
FAX : 052-265-0719

菱野幼稚園

〒489-0886 瀬戸市萩山台七丁目13番1号
TEL : 0561-83-3651 FAX : 0561-83-1913 <https://www.hishino.ed.jp/>

■発行所 学校法人中西学園

〒470-0197 日進市岩崎町竹ノ山57番地
TEL : 0561-74-1111 <https://www.nakanishi.ac.jp/>

■発行者 中西学園報編集委員会

